大臣その他願係要路に電講院博す

關東廳遞信局職員決議

軍案が

妥當

現在では根本的機構改革困難

法制局の改革案意見

協定困難さしてぬる!

交通部着公報

決議綱領

東州及び溝緩附尉地に分割し或現在我國遞信官署が通信事業心顕近し内地外地を通じ一帶の命脈を保ち組織さる、所以であるが、近時りが在溝磯信事業心関

である、わが在議選信事業のためんさする説傳へちるゝもめんさする説傳へちるゝもめんさする説傳へちるゝもの知きは選信事業の使命というない。

機構改革三案賛否

中央に傳へられる現地の態度

響である

服務京三十一日養國通 ※通部北 三十日ハルビン養第十一列車は 五家、双城祭園四十二キロの地 動にて興販の線路破壊のため脱 動にて興販の線路破壊のため脱 動にて興販の線路破壊のため脱 動にで興販の線路破壊のため脱 動にで興販の線路破壊のため脱 動にで興味の線路破壊のため脱 動にで興味の線路破壊のため脱 動にで興味の線路破壊のため脱 動にで興味の線路破壊のため脱 が、第者相當ある見込み(且下 判明せるさころに彼れば乗客死

「それは仕方がない」

仕事に不熟心の人に黙しては、

高に邦人が大部分を占め愛鑑繁教 既に売明せる死傷者數及び氏名は
新京電話 遺跡弾車の乗 光氏、その他合せて終百三十名で

左の如くである。

「映奥の惨脱な呈し死腺者の数も形態を遺離した死車は深夜の事こて 総で遺離した死車は深夜の事こで

部が邦人九名、

せる死

傷者

部分は邦人だつたゝめ邦人のさんく多數に上つた、殊に来客

た、殊に来客の大

満洲國兵一名、霧人一名 貫二名、可成りの重傷邦邦人七名、霧人二名、北

乘客遭難者

(日曜土)

即死 日本人十名

文 外南部線 客 团

二名、北續從業員二名

| 日本人二名、 ・ はって人一名、 ・ はって人一名、 ・ はって人一名、 ・ はって人一名、 ・ はってん一名、 ・ はったん一名、 ・ はったん。 ・ はったん。

名 た養した一二號列車に攻接をで立ったビンを出る三號列車に攻接をで立ったが出る三號列車に攻城壁で立ったビンを出る三號列車に攻城壁で立ったビンを出る三號列車に攻城壁で立ったビンを出る三號列車に攻城壁で立ったビンを出る三號列車に攻城壁で立ったビンを出る三號列車に攻攻地壁で立ったビンを出る三號列車に攻ちていいとい



昇 木 鈴 人行發 治代喜本稿 人舞編 盛 政 村 本 人剛印 地番一冊可聞公東市連大 社報日巡崙 社會式除所行發

歌二氏も居りその安か続づかはれ 大阪質繁豪)及び同氏友人窓際 大阪質繁豪)及び同氏友人窓際 直氏の郷臓にる宅。遊真氏 宅氏等の安否懸念

即死及拉致

ルビン網路

五家駐屯軍

抱土重米逆襲の形勢ありさ

田野の手管につたが、呼吸はこれが、 田野の手管につたが、呼吸はこれが、 田野の手管につたが、呼吸はこれが、 田野の手管につたが、呼吸はこれが、 田野の手管につたが、呼吸はこれが、 田野の手管につたが、呼吸はこれが、 田野の手管につたが、呼吸はこれが、 田野の手管につたが、呼吸はこれが、 田野の手管につたが、呼吸はこれが、 田野の手管につたが、 田野の手でいた。 田野の一のでいた。 田野の一ので

館の匪賊こ比較し像常なるもので、「養産」との、如く更に今回の匪賊に武器」た。野心から云つても、繁一流中もの、如く更に今回の匪賊は武器」た。野心から云つても、繁一流中で四の匪賊は武器」た。野心から云つても、繁一流中で四の匪賊と武器」と、一次の大きに、ごう云ふ意味でで 職無せもめてゐるが、反滿抗日の々たる南部線に進出も旅客なして 部叢師に日本人部の外人の來欲範事故観察しついあつたが、膨脈が

匪賊逆襲形勢

軍警察兵に一匹撃退された匪賊は ペハルビン三十一日養國通 日本

ど眞裸 朝來善後策會議を配

出動討伐

は優秀

東部線にて先紋來睡城の弾車観撃

匪賊團の武器

第二大教送隊さして現場に 然行

「魅つちやふわ。何さかしてよ」しまつた。

「気のました。しかし、それに依然がいてゐましたぜ」 なつて下さ

千楽に――千楽が一人前の邀家に「ちや、思い切るから、あなた、

「数ひの手の出しやうがない」金律ですよ」

一點張りで朧目を振らんのが、 太郎

(104)

EDICTURES

吉村操監督 快心の作品を開発を

匪團·北鐵南部線

を襲撃

連難者 中尉祭

秦天電話』北飯府部線列車襲擊

が當時の恐ろしかつた模

日午前七時四十分着列車。

射撃後忽ち掠奪

大概が云つた。

い音響

屡慘な光景を語る遭難者

名が乗り込んでる 関面に重傷を負ふ の匪賊來襲し列車 脱るである。 の正式を機關車脱 が乗り込んでる

不使嗾か

髪撃した大匪賊團

滿鐵着情報

保空氏(撫順炭礦長)三十一所喜一氏(同)同上

医する響だが、増結のためヘルー三十分に養車とた に収容してハルビンに 京養の四線列車は定時の午前八時 生してゐる、遺脈列車の乘客は一遅れて午前十一時五十分養車、新 要した一二線列車は双城壁で立 ベルビンな出る三線列車は二時間 をしていたビンに 京養の四線列車は三時間 をしていたビンに 京教の世の東谷は では、たは三十一日帳

・拉致さる

遭難の愛媛縣

▲枯沼留氏(關東軍々法會議附陸 軍司法警察吏)同上

比(海軍燃料廠平壤礦 氏(大同報編輯長)同

を受験、その背後には がいま、 だい 突破、その背後には がいま、 がい で がいて 居る、 僧むべし。 公道を犯すもの、人類の仇敵である。その別車は天下の公道である。その

の「思ひ切れば?」 の「思ひ切れば?」 の「思ひ切れば?」 が、笑ひを喰めながら、 が、笑ひを喰めながら、 ながり吹き)出来るやう は、極力鑑力するけれど――。

のは早過ぎますよ。ステップ・ジ

根源を励つべる。

日蘇間の空氣險惡説に、歐洲諸・

それはよいが「蘇聯は不侵略條

思つでゐる。從つて、他人もま思ってゐる。從つて、他人もま 「自分の仕事以外のこさに金を出

「だから、態愛な思ひ切るか、女 「可哀想ださお思ひにならない 一止めれば、私干乾になって、

◇天下一品の贅配役





(日曜土)

大連署を訪問 反愛會の代表

袋隷佐さ館見、全睡報館の総一サービス向上努力調問さ定めた響を訪れ同署際下機機器で長一郎年を機管に明一日より七日経前十時雌花館長以下幹事蝦名「高洲電信電話株式館社では創立

放送時間の大變更を斷行

あすから受信機無料診斷

とて左記に依りサービスに努力す 九月一日より同七日迄左就て大連放送局では局員な總動員 一、故障交信機の無料診斷

臨時故障受信機無料診斷の需に

不埓な行為

八日大連署批事

月廿八、

飛行機タンクも應接に出動

學生大演習

下面側の高端であり、先づこの方面の吹撃により前記二ケ條承談により前記二ケ條承談により前記二ケ條承談によった。 これに難し方 は見られてゐるが、これに難し方。

の調停に應するや否や疑問さされた熱へて果して會社重役が募和氏を持へて果して會社重役が募和氏

ビジー向

發國通』東京六大一七十月二十一 上努力週間

來る九月八日帝立一回殿 口午後六時から

會社側代表 | 神に就き説明し常版の 宗教を表 | 影野珠り **秋季リーグ戦**

及愛會側から白紙で一

任され

極的反滿工作

鐵橋破壊に石油提供

ア

H

磐城町

為

代辯處員

0

北澤市議夫人 大連市低

母乳

少なきお子様に慈養な山羊乳を是非

農

大園

連山

電販 羊

於 玄 大 五 大 五 新 場

カワシ

小兒

科

医李博士

るは赤レツテルの製に付き丁玉の水平でデル大連市内質質金五風廿錢さあれた連市内質質金五風廿錢さあるは赤レツテルト製・リカー製・ツーのでは多いでは、一日的朝刊市内版第二十二十二日的朝刊市内版第二十二十二日 下歸鄉中

日まで

本年度州外製生職合大武智は九月二十八、九の兩日鍛錬記在山間に二十八、九の兩日鍛錬記在山間に二十八、九の兩日鍛錬記在山間に一

| で行はれるが本年は戦闘よりも 飛行機、タンク等近代兵器を以て

裏物類をその

最低值

で御用

命御

る最低値品

王斐絹絹濱二 八絹二二 重 掛肩丈丈八肩

五二四時

ヤ欧正を期して消滅線一議を開き

他能動以外受東に ・大連チチハル間 ・大連チチハル間 ・大連チチハル間 ・大連チチハル間 ・大連チチハル間 ・大連チチハル間 ・大連チェルル間 ・大連・ボーの瞬日

にかけてある にかけてある
に使物なダイヤが組ま にかけてある

今日の小洋相場(計) 金百圓につき百十三圓五十錢

天気予報・

態よ貨物列

現場主任者會議開催

おける通酬手機の吹正を行って日 調電通貨修弾車の所要日時を二十 高電通貨修弾車の所要日時を二十

經濟市況(東

壽々木米若 劇

場期所日

六日まで

經濟市況(大

◎割引祭は漁業欄に刷込みます 讀者 一圓六十錢、「圓廿錢、八一般 二圓、一圓五十錢、一

十圓錢

部賣販日

小林君の謙遜

(=)

、
岩學

日より左の通り放送回数時間で放送事項の變更 時事解説、又は高洲語のニュー 本語の講演 挨拶、ラデオ 九時三十分迄

野された軍國が忠実認がある―― 能よく南満工戦に入駛したが、今回功七級の金蟾駆撃を下 能よく南満工戦に入駛したが、今回功七級の金蟾駆撃を下 が歌蔵後苦駿の上裏搬に合椽し昨年四月前 満洲事壁に出低し馬出山討伐の敷江殿間において披뽞の殊

院定三十日内室をユニート 関において亦七級金鵄勲章下賜な

て手榴彈を一門別撃を受けるや挺身突貫

投げて壊に無事小薗江機闘銃一挺を破

戰ひに殊勳の

腹さる

經濟市況(東 朝鮮語のニュ 子供の時間、 敷干園の巨銀に達してゐる(寫典 百の多數に上り機観せる取立金も 別では明明せる被害作數三、四 故平松支店長

満洲語の演藝 九時二十分迄 を送げた國際運輸平松支店長の大阪特電三十一日登り送り

一月九年九和昭

堂町大学地蔵堂小林生「木分科の二年堂町大学地蔵堂小林生」木分科の二年



(こ)以二十九日内地へ高飛せんさして新義州、警に連知があつたので同署よりは小川雅事が急行三十一日朝他とはからのはからのは、一日朝他とは、一日初日の日前他とは、一日朝他とは、一日明祖とは、日田の田は、日田は、日田紀とは、日田紀には、日田紀には、日田紀とは、日田紀には、日田紀には、日田紀には、日田紀代は、日田紀氏は、日田紀代は、日田紀代は、日田紀には、日田紀代の祖紀代は、日田紀代紀代は、日田紀代には、日田紀代は、日田紀代の祖紀には、日田紀代は明祖紀代は、日田紀代は、日田紀代紀代は、日田紀代は、日田紀代紀代紀代は、日田紀代は、日田紀代は、日

探電池走甲の犯人艦剛縣人勢次耶衛舎経療祭の集金一千五百四餘を

の急報に送じ三十日を現地に急行の急報に送じ三十日を現地に急行 ら見て確ご確定的のものであることだが人権、義敵その他の特徴が 式は來る三日神戸極樂かっ

一日報からふりみふちずみ、何さ 一日報からふりみふちずみ、何さ 一日報からふりみふちずみ、何さ 大る作戦に出てんさするか空の戦 がなる作戦に出てんさするか空の戦 がなる作戦に出てんさするか空の戦

を撫でる今日此頃、三十くやんで朝夕の風がひや

一日、炎帝の

滿洲は心配なさ

超特急機關車 試運轉好成績 最終の遠泳試験

で本年度最終の選派試験(一杯) で本年度最終の選派試験(一杯)

「あけばの」の被逐宴 市内運 が関係することになり三十一日正 が関係することになり三十一日正 を開店することになり三十一日正 を開店することになり三十一日正 を開店することになり三十一日正 無料) 事務所まで申込まれたしさ(参加 事務所まで申込まれたしさ(参加

冬秋向

東京御婦人方の衣裳に趣味傾向として山の手 御高鷺御比較を願いはいる。 御本常着に京阪では錦紗類をよく御見受け のよい為め東京は御氣分の相違か上流中流共銘仙 製産品のみでありますが武州産の裏絹は持し のよい為め東京向とは錦紗類をよく御見受けし 関東向と稱される様にあります が武州産の裏絹は持し を関連の表系統淡色好みに對し納戸風を が武州産の裏絹は持し を関連のとでは錦紗類をよく御見受けし はいるが、一流中流共銘仙 を関連のとして喜ばれ大部分東京に を関連のとして喜ばれ大部分東京に を関連のとして喜ばれた。 を関連をより、 のよい為のの表表に、 を変し、 のよい、 のよい、 のよい、 のよい、 のより、 のよい、 のよの、 のより、 のより、 のより、 のより、 のより、 のより、 のより、 のより、 のより、 のますが、 のますが、 のますが、 のますが、 のますが、 のますが、 のますが、 のまりますが、 のまりますが、 のまり、 のまり、 のますが、 のまり、 のますが、 のまり、 のますが、 のまり、 のますが、 のまり、 のますが、 のまずが、 のまり、 のまずが、 のまが、 のまずが、 のまが、 のまずが、 のまが、 のまが、



CARE CALCADARAGE CALCADARAGE CONTRACTOR CONT

景品附 3 4年型

中折帽子賣 出

◆タンゴドーラン化粧品賣出

登折返し奉天に向ふ答

で此し所要時間は長かつた、この

に比し所要時間は長かつた、この

では、

益濟寮賊逮捕

七

金巾裏地 一圓十銭より 一番モス一反 七十五銭 一分 一人絹八掛 一圓三十八銭 ,





初秋の郊外

日

談講新

ここを妙に念か入れて誤いてゐたうれた。めの應潛新田のお驪所でうれた。めの應潛新田のお騾所で「ほんに、何うしたさいふのでせ

れたあさも見られるのである。 の前へ呼び出されて、何うしてか ういふ饗熟しない好遇を受けるの か、その理由も判明るであらうか 日光遺憾方の正人の一人、影频名 人修障懈の身寄りの者で、彼を訪れ 人代降懈の身寄りの者で、彼を訪れ れて入桑したさいふこさない時も

お続ちやんの居ごころも知れるかけんなの居ごころも知れるかいなん様に合って訊いたら、

●ンオイラ●館園帝たつ張た帆に風追

・ンヤチに戦畵侠の秋じは現た性本意

るれば喰かる。喰すまけかな力馬ンヤデ

食料品東門。

洋

酒

ス連市

浪速

野ハロ

洋菓子

一た待期即乞か

もは棚手にならうさも、お蓮様の必死の願ひにし

「さうれえの何時までも此處に、

お爺ちやんな探じに行きま

「ほんに、何うしたさいふのごとに落ち飛れる面持ちで、

あるさいつ

監督吉村擬は根盤なスピードを地のくすことが出来たのであらう。

で事こまかに描き上げることに

先づ、

山奥の百姓家にしては、内部は小で置いたもので見える。 きつさ探主から買ひ取つて、家。 そので見えて、こゝちの はしたもので見えて、こゝちの。 ではから買び取って、家。そ でですがない。

の彼女に、しきりに首 この百姓家は、前に用意がしてのだったが。

何の不足があるわけて 身のまはりの用を達すには、 ò

定である より不衣女學校講堂に於て催されば報の如く、一、二瞬日報夜六時 梅若宗家代表 歡迎謠曲會

なが、同飲後限師は六日まで大連なで標古を行び、十日まで奉天、新のでででであるが、同飲後限師は六日まで大連ない、十日まで奉天、新ののでは、日本 明夜より羽衣高女で の大河内か、大河内の日活かチ 區別がつきかれてゐること



A A A さして話題の中 の水 心さなつてゐる

常興味ある問題

する第八寫眞右青木左、土田兩師>

・ 会議すべく、左記十二眼につい意のものをファンの希望によっ では特に米若師の機意中の

四日間の大麒に於て来る。 本社販賣部後援 があり、窓家の許可があれば諸曲 曲を讀 む

の腹臓が水木米

日よ 得意の十二

翌々日が來て

ここさに、その夜は、手足を伸ばてこの思ひがけない持てなしないお遨にはさう思つて、蛇の抜れ

開演

主郎太國村澤

中畵映演主内河大るせ表發てつ持を信自るな大が雄貞中山鋭俊

皮屬病

病 门專

院長

鳴尾

(211)

忘

が現まれて、そのま、家へ追ひ窓然さして、五六人の足輕風の

職事を力能く現すことが出来なか。常にひきつけることに成功してねの目本の常にいきつけることに成功してねの 「大河内日活を去る」のニュ でれるのは矢乗り大河内の去 である▲ころで一番間 物語りが非常 真像のやう **音勢伊雪吹血**農

の谷淡・郎八平川大・子智早葉チ

引時二十午正間畫 開演時 引分十四時五間夜

演主郎次傳內河大·雄貞中山督監

専内 門科





五 間日

日曜月

大連浪速的

大巾天竺 三巾天竺 新 金巾夜具裏 金巾特製裏地 富士絹八掛 絹 モ 八 肩 ス 掛 裏 赤 白 一丈二尺物 五丈六尺物三、 一枚分 九尺物 一支物 反 反 反 三九八 八八九八八五〇八五〇八五〇 緋 羽錦紅白

秩父銘仙夜具地 一ッ身錦紗友仙 二重友仙肩裏 紋羽二重 紗絹絹 八奥 掛 裏 裏 华反物 二丈物 半反物 一枚分 三丈六尺物 反 一、五〇 三、八〇寸 四、五〇七日 二、八〇より 一、九〇より 一、九〇より 1,11029 1, 111042 恒例

Ancient Old Parr SCOTCHWHISKY TAKU & CO いし新 品粧化 ンココ洗粉、奇妙水

ジネア黒若、腕ノ水、

連鎖街の問屋大島屋

品質升目確實

配達迅速

電二二一〇〇番

白米變動相場は

糸ボタンは

電話tooo勝 電話七八六七

根製

為於四醫

済生医院 オリアンタル 電話長四二五三番 直人

郎六田吉士博学医 長院 (横行洋摩志)二二町挟着吊連大 笛三一八八話電

替長が四日とは記者のよう よ お書級大早夜興作 9 の御家族連り明日のお休 キー爆笑篇 では!ぜ

品

し新 薬 美寶設、ネオスム、ウロス、カラニウム土蔘。米の母、中山胃脇節 レトラン、パロール、 00 18

エモヂン 沿線の御方は覆蓄六六〇六番市内の御方は電話六六〇六番 大連市但馬町六番地 ホワイト



果然! 連畫夜三回共 は無説明にて上映いたします本日(卅一日)第三回目ボレロ 新富座にて 米陸電影院にて公開を示は、ハルビンは 近日 大センセー 2 3 滿

興味ある新傾向ペンスの演出 ☆☆ダンスとステージの中間をゆく はでダンスとステージの中間をゆく 今夜特別公開 特別餘頭ダンスピエロ 滿鮮最初の實演許可日本舞踏教師協會より

高田 零夫氏 松永慶二氏 かーホスンダ 會

ど弊疲の村農

株主總會席上 榮 厚 總 裁 演滿洲中央銀行

依然輸入景氣の上半財界ご

建設事業の勃興

●か業者の熱郷な要望などり 東に出づるこさになつてゐる。

倫敦金塊高

實業部で各地報告蒐集

令につき自由な立場を申じ出たのンダ側が十月一日以後制限令の数 『バタヴィヤ三十日登園通』オラ

制限令發布問題

03-401

104,00

乏

H 300

金票(現仏 111

11:17:30

正問題に全力をあげて慎重な関特権三十一日整】滿洲國關

振興會の要望は

斷じて一方的でない

改正に關し縣知事語る滿洲國關稅

日

・ 本月九日のアメリカ銀属有い 行は、その直後における大動揺 行は、その直後における大動揺 にお 海から海外へ積出された銀の数 すべき現象を惹起してゐる。 のバランスは、著しく惡化し、 めである。而してこのまり

ての利益を圖らんさする政治的 ものさみるのが至當であらう そこに大きな無理があるこ

『ロンドン三十日登画通』英國産 コンドン出登に當り、チャールス セリンドン出登に當り、チャールス セリアマン戦の名を以つて次の如

の代質を支拂ふのである、だかる、輸出の收入で支那は銀輪を さしての支那が銀を買ふのであい。むしろ連常の場合は輸出國 0

高に、支那及びアジアの購買力等の銀價吊上策の目的さした銀

滿鐵傍系株開放 九月中に一部發表

鈔票奔騰

レ期待

と 『安東電話』九月末限り鎮平銀の | 株二十五萬國を年二分利、三年据述 安東取引所では滿洲國財政部に對 よって更生するに決定し、慈橋理式 安東取引所では滿洲國財政部に對 よって更生するに決定し、慈橋理式 安東取引所では滿洲國財政部に對 よって更生するに決定し、慈橋理式 安東取引所では滿洲國財政部に對 よって更生するに決定し、慈橋理 と であつたが、結局中央銀行より國 に報告した

★新豆株(渡方)後藤二〇、首藤本町豆株(渡方)後藤二〇、首那六〇(受方)山田二〇、白川二〇、橋本三〇、中村五〇、美好一〇〇、鷹一〇〇、三谷五〇、総逸五〇、岡崎五〇、計六二〇枚総逸五〇、岡崎五〇、計六二〇枚に水株(渡方)養田六〇

豆粕 五三〇千枚 4 二千豆油 一三二五百箱 | 一日二、〇〇枚 | 一日二、〇〇枚 | 一日三、〇〇枚 | 一日三、〇〇枚

二千枚

四、二六〇枚

紫の實行方法につき協

本年の新高値

日滿經濟協會

關稅ご鐵道運賃を討

議

ては自から順者の使

0

時面態設

支那公園を下

落さした時介

事會の結果に俟つべ

鈔票暴騰

越株式店

專ら審議委員會で調査

では割合に早く世間に出し得るでは割合に早く世間に出し得るである、各會社の評價はであって居る、各會社の評價はであって居る、各會社の評價はでは割合に早く世間に出し得るでは割合に早く世間に出し得るでは割合に早く世間に出し得るでは、またでは、100mmでは

吉林に

市場開設計畫

上海自動車增大 交通網の發展から

き限り合流するやうなてゐる以上會の根本方

中銀の機動法

新 | たまな | 「当!! 「10K山 ・ | 「!!!!! | 「!!!! | 10K山 ・ | 「!!!!!! | 10K山

替

場

止安高寄

九九五五五元 九四四五五元 六元六十六

值值值值 上海標金

「大阪特電三十一日發」公しく沈 本、一般が高級ない。同会代表幹 本、一般が高級ない。同会代表幹 本、一般が高級ない。同会代表幹 のよび附屬地問題の外、同会代表幹 のよび附屬地問題、消費組合問 で同らかの具體的方策に出たい さ思つてゐるが、同会代表幹 ののは滅るが、同会代表幹 のののは滅るが、同会代表幹 のののは滅るが、同会代表幹 のののは滅るが、同会で表幹 で同らかの具體的方策に出たい さ思つてゐるが今のさころ僕一 で思ってゐるが今のさころ僕一 で思ってゐるが今のさころ僕一 で思ってゐるが今のさころ僕一 で思ってゐるが今のさころ僕一 で思ってゐるが今のさころ僕一 で思ってるるが今のさころ僕一

陶磁器制限令

時停止を公布

特産物収穫は 大體三割滅の豫想

一、一九三四年非常時隔極器輸入 前限令一時停止す 制限令一時停止す

相 鈔

場

磯府は本日午後左の磯府舎を公布『バタゲイヤ三十日養國通』艦郎

期に近し大豆は百萬糖の減少に過れた数量に試て見まする☆前年同での影響に因るものでありまして

大豆保合

況無思

品 柄 。前

(3)

院表長五四大番 足一一一 記比三條里

産

げ、以て世界的低金利の動画に順大 本年五月一日より更に金利か引下 水年五月一日より更に金利か引下 本期中に 於ける政府公康



は誠に悦ぶべきここであります、 の味欲聴感は識人に於て自然事故 の味欲聴感は識人に於て自然事故 を記し極めて安樹なる懐黙に在る

市いて見るに委員主要都市に於ける 市いて見るに委員主要都市に於ける が、四月以後に就少地面の一路を迎 より四月送に減少地面の一路を迎 まり四月送に減少地面の一路を迎 が、四月以後に就少地面の一路を迎 が、四月以後に就少せるし大陸を かるして前年に比しば加を示して居

会認以内閣五千三百五十八萬圓外 りまして、趣画以来公衞養行総の 第四千圓の養行ありたるのみであ

大磁省三十一

日養表の主要質易港から

出超千四百萬圓

下

三元||臺|||臺灣

料子三百萬圓、機廠験九百萬圓、 関、總企類二千三百萬圓、車幟林 三百萬圓場位を占め、紫粉二千四百萬 東に輸入品に於ては、鏃林の三千 東に輸入品に於ては、鏃林の三千

何に之等軍要輸出品の市價が低落 の如きは約三百萬擔の増加を示 十四萬擔を増加し、豆粕

かけるでは、 かいの資金流入繊増せることものであると思ふのであります、 とのであると思ふのであります、 とのであると思ふのであります、 とのであると思ふのであります、 とるで表により根管で版を強い とのであると思ふのであります、 とを繋するに本駒中の金融粉に特では各種事 であると思ふのであります、 を表により根管で版を通れる。 とのであると思ふのであります、 を表により根管で版を通れる。 を表により根管で版を通れる。 を表により根管で版を通れる。 を表により根であると思ふのであります。

△滿洲在 411 經濟滿

書店にあり、一部金二十銭

B

九月號發行

医季博士·大槻満次郎 大連市結械 字二四(大連運動場前) 電話三三五三掛



引替

取兩

商店

今射越屋

津 行 長山丸 九月一日行 第十八 九月一日午後六時

三 阿波共同汽船 衛、右馬行、東南大 九月四日 衛、右馬行、東南大 九月四日 衛、右馬行、東南大 九月四日 衛、右馬行、東南大 九月四日 大宗、威海、衛十六 九月四日 大宗、成海、衛十六 九月四日 大宗、成海、衛十六 九月四日 大宗、成海、衛十六 九月四日 大宗、成海、衛十六 九月四日 大宗、武海、海、大河、山

大阪棉花 | 一、大阪棉花

工勘"手

地 貸 計 价 借 升 企 對 金金品店事定金形金金品品品券額山坑場櫃器

月月月月 大阪綿糸

(四)

米國銀國有ど

ヨンは非常に激化しついあるの

支那の銀流出

して強線であると入機あり、標金「刺戟」と、八元方低漆したので寛緑な「蘇樹は百二十本可避的とみて銀行方職は銀に繋」も七、八元方低漆したので寛緑な「蘇樹は百二十

目的

満洲國に向け東京
野本に到着▲十月 日満洲國より日本に到着▲十月 二十六日一行の大部分勝國、一 の聲明

通商促進が

英の滿洲産業視察園

大連五配取引所における八月際株 大連五配取引所における八月際株 大連五配取引所における八月際株 大連五配取引所におけること を前月の受渡に比較すると株数四 百三十枚、代金四萬四千六百二十五個、 一株平域値二十三個十二錢で之れ で受渡内容を売せてゐるが各取引人別。

四 日 日程は左の如く決定した富計日英 の大使館から外務省に通知めつた は、一方の日本並に満洲域における

安東取引所が

中銀から低資

▲五品株(渡方)山田一五〇、衛秦三〇〇、柏原一〇〇、石橋九一〇〇、台縣三八〇、篠田一三〇、三谷一〇〇(受方)山田五〇、海原二〇、神原二〇、海川〇〇、石橋九二〇、村原二〇、岡二〇、岡村五〇、編邊一一〇

東京株式

中度麻袋 一种度麻袋 一种度麻袋

1 (1000 株) 1 (1000) 1 帝 資 債計 行送約

預

英、满兩國間

十六港の八月下旬戦暴成議左の

株式受渡高

安値 10010 (201) (2

ソ聯軍需品禁輸

第六十五議會後の

住さ共に齊藤内閣の致命像さな一

日本政界と其現狀

貴族院議員

大藏公望男演說

てある識でもなく突後の齢地 て注目されてある に突然は未だソ職側より最後案 様に何等が打勝の策あるものとして がは三十一日の職議に於て たいさ思ふ音を述べたのは慶田外 様に属ってある北鉄突後に難じ 法によって護波交後の進度を隔り ほこうしょう はいさ 思いるので にく何等かの方

| 東京三十一日養國通』軍権会議 | たが大角海相は三十一日際議にお ・ 東京三十一日養國通』軍権会議 | たが大角海相は三十一日際議にお ・ 大野左の如く説明も開館の では来る四日若もくは七日の職議 | につき大要左の如く説明も開館の にかまります。

五大海軍國

英米大権軍國の野軍機念成り職次の軍機對策製の基盤化さ前後しての軍機對策製の基盤化さ前後して

職内及び建造中)整数動数比較にに依る五大海軍画能限内艦艦(艦

現有勢力比較

條約制限內艦船

本社々説も引用歪曲せるデマ

北平ッタス』の沒常識

に昭れんさする意圖たこれらソー軍では大角福根自身民間の軍需工 んさし勢極東の平和を控制し世界を不安 へて兵力の飛鳴に勢力して居る海 を討り艦信員のドンキホーテ式活動の結 『東京三十一日養國通』作局を控 場を眺望あるか或はまた北支駐在タス運

海軍々縮豫備會商訓令案

ひ難き僻み

に出来てゐる、元來日本人

外れてデッかく、かつ療物

旅程が延び

滿洲國側權益擁護を目的に

從來の消極主義放棄

は上の項目に重り満洲國側は北郷 さし近く北郷ソ戦脈整徳の一緒が助いてゐるさいふ矛盾 期待されてゐる 期待されてゐる

れによっても實證される位で吾 聯宣傳員達が抱いてゐるとはこ

軍需工場に

海軍も檢閱制

ご懇談

して軍需工業の發展

いた。を吐いてく 人の名譽のために大いに伸

際日本人のために大いに無いませんであるから、この

それは俺の愛國心の然

は内地を異ふ

風に出張する

午後鵬東の民間軍需工場六十餘の大進行中の第一大補売計事項を説明の大地院を招致し中村部長は調査中だった軍需を産力調査事項を説明の大地院を招致し中村部長は調査中だった。

の定常朦朧に於て殿田外根は軍職

四四、六三七 四四、六三七 四四、九四八〇 五八一八一四 五八一八一四七 三五六、一四七 二七〇、九四九

廣田外相說明

は、三に外突方臓においてし、臓児療・ 清洲國承認を臓行したが農田外交。

三五七、八八二〇 ・一八一、五四五 ・一八一八二〇 ・七二八 ・七二八 ・七二八 ・七二八 ・七二八 ・七二八

▲岸惠兵少佐 同土 ▲原田軍醫正 同土 ■上

職するもので來る議会では根節大 ・ 職業が可分か不可分かの問題で購 ・ これは

本を行ばす、さらに第五には人事 地方に於いて政監内閣のごとき 歴 地方に於いて政監内閣のごとき 歴

職職の運搬は機士といという。 は、就手さして構図の支除な す、滿洲國の面目にかけて人会 がは、就手さして構図の支除な では、就手さして構図の支除な では、就手さして構図の支除な

電船 に立った大 で大 で大 で大 で大 大 で大 大 で大 大

品景一第 阪華豪製特

沙湖田 部 編 城 本 1 季

这次中华满天然 * 是

中學講義終二書

禁中學構長就

中學諸美餘

速成中學精美鉄で要

體中學譜表錄四萬

中學學問題

機一旦講義就三老

讀中學講義鉄 二卷

中學講義鉄一卷

経ウンション・ 大のではいかの大の たったが大の

近の東亞政策が漸次轉換をなさ

あったさ報ぜられたが、同間

も、之に就て相互の意見交

り可決確定す、最後に関うの。とれば、一環会を有略して原案語

日十年度愛護村計畫の會議を駆済験を道部では二十九、三十の

國通」流蒙毛轍

の件

五十萬國の精査なな必要さするに発

拉致者の中に

昭和九年度大連市特別會計中央 昭和九年度大連市義八歲出豫第(三 即實市場經營議入歲出豫第(三 中國)道加の件 七一〇國)道加の件

補助

娘々祭にも

冢毛織验增資

務整理費四、四五六大連市歲入歲出錄算

館の智

てゐる事情を夢

哈爾波大豆

東鎮平銀

金票

の真相如何は兎に角。英國最

る。即ち昨日の特電にもあるや

き不振狀態にあり、満洲事

ことで來たどけは確實であ

ルルピン特電三十一日整 が車に乗込み十一號が車渡靴型場 が車に乗込み十一號が車渡靴型場 を視察もて縁つた薬がしているるので不 でに思った瞬間表然たる音響で を明滅して中ルス暗號用の信號 を明滅して中ルス暗號用の信號 を明滅して東京で、このボーイ(ソ でに思った瞬間表然たる音響で を可た、はは遺離地點の開側に まつた、はは遺離地路の開側に まつた、はは遺離地路の開側に まつた、はは遺離地路の開側に まつた、はは遺離地路の開側に まつた、はは遺離地路の開側に まつた、はは遺離地路の開側に まつた、はは遺離地路の開側に まつた、はは遺離地路の開側に まつた、はは遺離地路の開側に をしてしまった。 まつた、はは遺離地路の開側に をしていて、このボーイ(ソ

重像者は影響を表現。 を切断に対したが、一般ない。 を対したが、 を切断に対したが、 をがある。 をがる。 をがる。

英同盟再現説がある。而して

ない注意を喚起したものに日

我在満國力を養成したる

賜さ

遭難現場を視る

彼等を指揮したことは明白 の事實に依つて赤系常婆

東線 三州明したものは左の諸氏で

《缓縣視祭團員》匹成田

底出來得ない巧妙さが見える、こ路の破壊~星!

全 【ハルビン特體三十一日鑿】北郷 明した死亡者は左の諸氏である 満洲國民政部成煙所員高浦久一 ルルビン市民池田市松、このほか牡丹江居住高水堅三氏は重傷 のまゝハルビン満磯病院に收容 され両脚を切斷したが間もなく 死亡した

八年度決算案

上程、委員附託

歌し電線遊園の市会 歌したる經緯がある。 歌したる經緯がある。 歌したる經緯がある。 歌したる經緯がある。 歌したる經緯がある。 歌したる經緯がある。

連盟、北公園、岡書 建市における社会施 連市における社会施

ならず、從つて經費を相當カバー

理事者は紫潔離な一蹴してゐる、するであらうさの見解のもさに市

等值 京

安克三三三安 安克三三安 値

國産品

車

所においては滅鍼に

あり、この紙において消線の 日の月別割増級をなすのが理論能で

部を市に委譲

意嚮を洩らす

部本西闽

南坡户江阪大

苔

會施設

商

電報

きのふの大連市會

においては大い

意向を選ずに至った

たので、大連市で、大連市

してゐる、

酸の維持無駄したる変濃が質現したる

なつた。今や帝國は此の満

を謀りて、世界人類の至隔に貧完成せんが爲めに、東洋の和平

ったさうだ。一二等車をはじめ 末に二三の満鮮人さ共に逃げ歸 木に二三の満鮮人さ共に逃げ歸 然會つたが同人の語によるさ同

た網が現場に放置されたま、残 た網が現場に放置されたま、残

其後判明した死傷者名

選展式の日本人の他ハルビン水 部が減楽々々に確け原形をさずめ、 野親五名の日本人の他ハルビン水 部が減楽々々に確け原形をさずめ、 で、寒に藍藩氏の死艦の如きは戦

すべき記念日である。即ち始政

更に本日は、殊に吾人関東

入事に直面せんさしてゐる。

親蘇』の腕章をつけ

赤系從業員が指揮

周到巧妙を極めた襲撃手段

南部線

の匪禍詳報

『ハルビン特體三十一日襲』遊歌 所東の乗客及び列車の下敷さなり 今まで収容されなかつた藍洲久一 ちの第二列車が午後五時ハルビン 特部が繋が多い、接合を載せて現地か ちの第二列車が午後五時ハルビン 作が繋めず、養白な顔を載せて現地か てある者が多い、安否を載って でなる者が多い、安否を載って 一つけてかく子供や恐怖の繰り話り 出来ない婦人等、悲惨を纏めてる も、間ぼしいものや金は皆焼物さ る、間ぼしいものや金は皆焼物さ

大久

保課長歸任

正午無容終了したが、同日午三十、三十一の隣日開催三十

銀對金 銀對洋 時 1111100 131250

一個

滿級々道器旅客事務打合せ會議は

三十一日午前七部などでは、大久保部は、こだ大久保

保護信局總務課長は七時四十分新京より

終った超特急第二時急第二時

員の恩給年限加算

神心戮力を惜まざる賜である。

員に我國體の堅美に由來し、

S性の剛健に基き、非常時に際

至つた處に、英國政治家の反省脱退者日本さの協力を畫するに

に就て好意ある主張をなし、 がある。英國の輿論はこの問題

山俊雄の三氏も郎死せる事実明ること確認さなつた、尚又襲戦のること確認さなつた、尚又襲戦ののほか、外國人三名が含まれてゐ

第三萬二千圓をによって明らかによって明らか

のされて、 ・教育を計せることが を計せることで、 ・教育をはなった。 ・教育をはなった。 ・神理のでは、 ・神理のでは、 ・神理のでは、 ・神理がは、 ・神理がは、 ・神理がは、 ・神理がは、 ・神理がは、 ・神理がは、 ・神理がは、 ・神理がは、 ・神に、 ・変に、 ・ ・

への悲寒に食る

悲惨な、死態

村施療班の設置の保験がある

軍事郵 員の恩

便從事 給年限

> 旅客事務打合 せ會議終る

> > 鈔票强

向さ强調を販塊高見越

說

國力を充實するに至った。之れ らば、確かに喜ぶべき君子の豹 らば、確かに喜ぶべき君子の豹 續けつ、國際聯盟を操縦し來つ變である。米國さの提携接觸を は同國の明不明から起つた結果 日本は東洋に對する歐洲外交のに、後者の日本に對する無用のに、後者の日本に對する無用の果同國の對支壓力を強化した爲 権壟断に日本を利用し、その

交手段だつたららいが、 にある。

時で、今日では、啻に日英兩國噂されるが、明治三十五年の當 答だ。殊に先年の日英同盟は之 交政策さ、今次の所謂轉換策 のみならず、周圍の事情が非常 の英國が日本に發見した處さ、 新帝國滿洲の承認氣分を促進さ

る性質の具體案を結果すべきか

活の噂に對して、支那の神經を 刺戟したのも偶然でないが、

日英兩國の間 ◆破粉更微素の新聞語事を見て當 方もまた思ひ出した。 大年度四期分繁聖教三月三十日 期限のものを四月十九日網附した。 然為に五月末破粉更来り た、然るに五月末破粉更来り で、着も出せなければ知念を出 せ、着も出せなければ知念を出 で「起帯はありません、概秘済。 ◆幸めにも主人が夜寝してゐたの 差種へする」この事であつた。

市内山脈通り〇〇食堂

迎歉菁搜

内以行十五

見したからよか

問述ひだっ

得のので大願ぎな

つたであらうさ思い ・ 本さそれが のト、若しそれが のト、若しそれが

な書き加へてあるが文簡単にしい な書き加へてあるが文簡単にしい

加減なものであるさいふ感を深まれるといふ感を深まれる。

東一圃二十錢安、日産一圃安に地主力株較弱な入れ地株弱含みれ地株弱含み

後場市況(計五)

發売元株式 送定上 卷 要

本一揃三千五百餘頁卷一揃三千五百餘頁

大連市大江市

横井建築事務所 士士話八

〇滿 〇滿

書によ

四六判一四〇頁 定價 金五十段

所京京東 福根福京京東

市達大一四一町田龍

書

號 屋

洲國度

法 々則

○滿洲國稅關輸出入稅 ◎滿洲國稅關通關手續 **賈金卸小賣物價** 各種戶數、人口。

交、法制、教育、社會行政、財政、軍事、外 建國の經緯、國土、戸口 問品 日

政治

業機關金融、金融、

工績水産版況・農

社

洲滿

東新術所屬全國

滿

口繪

Ē.

滿洲

の實情は

中學校教諭山田吉公氏は憂恋の色、 中學校教諭山田吉公氏は憂恋の色、

東洋貿易な以て國家繁榮の

遊離した北畿南部線に抗器〜乗車 してぬた愛線線教育磯系帳一行三 十名のうち田中清一、池田有賞の 駅氏は蝦死したが が大地市第二

友人の間にかよふ神秘的な力 遭難即死者の友語る

其夜·匪賊の夢 冗談が眞實に

のうちる鬼でト陸さ共に地戦と より大連港につき窓内保冀の課明 より大連港につき窓内保冀の課明 を受けたが密時窓内に體つた甲斐 が受けたが密時窓内にはの課明とい

甲斐案內係談 取り幾分虫でも知らせ に続心な関鍵で私も に続心な関鍵で私も

時株主總會

十一日丸ノ内銀道

「早川積級新は語る」本日休載

大連市公報を添え

る教育者だつたのに残念なこさ。数官者だつたのに残念なこさ、共に前途あ君は宇和島市で小學校の首席訓 な冗談が本當になった

日滿亞 一麻會社

小認を求める事さ

類

割弓



兎に角

度御散歩の節御立寄御

党の

程願ひま

返金御自由の店



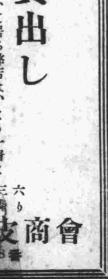




は明年四月の定時總會において補 で右三氏に黙する財勢金贈転の他 は重役會一低に逃定又これが總設 に整役會一低に逃定又これが總設 日臨時總會 年四月の定時總會において

如何に勉强して居るか?本店を与管御待ち申上て居ります。品共多量仕入只今は加工も夫れして済まし御客様各位の御品共多量仕入只今は加工も夫れして済まし御客様各位の御品共多量仕入只今は加工も夫れして済まし御客様各位の御客店とお安く願ふ事を信條に當年も又逸早く原産地から各意にも対している。 通 5 三六 行右隣 6 毛皮





警戒員に使用

の便ある山麓の森林を選んで居住

結婚の結婚まで馬匹を用ひる。

これ等オロチョン既派に歌し無受した総果計歌を唯一の東東方行監局では生活の保護に腐心したに総果計歌を唯一の生衆さするの教林、織山等の演案内にあたり、 した総果計歌を唯一の生衆さする。

形成してゐるものは飛さなく、三 た砂してゐるものは飛さなして乾々居

の資産は排機に使くべからざる

馬匹と銃器で

応殿を熊部してみる事としやう

ない女は男さ共に静身織に出て勢ない女は男さ共に静身織に出て勢の地一

男子は外に出て事ら特徴を

T

舉行すべき 密の戯地水のため中止 本年七月を以て襲工窓時隙通式を 本年七月を以て襲工窓時隙通式を

深定したが、同列車は午前八時三 信が定したが、同列車は来る九月二日運行に にのとむ に極い 撃 古路の 砂板 かたのとむ 注極

重大使命な真へる昭和紫郷社良會

わけで左の如き都領、官言に依り

異彩十五貫の優勝盃

はハルピン中國三道領に中央旅館が入つたが、窓舎は臨途師たる松を軽々も歴記

山の姿さなつて各地な

ハ日、奉天國際運動場で

會

口村竹内サキエへいに去る本年一 酸婦與香事魔籍高知贓幡多郡伊豆【鞍山】市內槭町料理店突藏方拉

陽居住の懦夫杉山蟾吉さ換へ目前借五百風を踏み臨して當

逃亡酌婦捕る

ケ月ぶりで

逃亡姿を晦ましてゐた

が戦川署の

地の管民有志を揺き盛大なる際通より現場に於てチチハル、郷南麻

明 十分チチハルな登し同九時四十分 江橋下埠頭縣着、それより蒸汽船 にて江岸の風光な賞しつゝラマ寺

に、一年の屋外が置った。

二、社業の本質な闡明し其の使命

の進展に即し共同の福祉

主事に醫大の十川爾市氏が就任す

以上のものは出場されず、力士も るこさゝなり、又出場資格も二段

さいなつてゐるが

總經費卅四萬五千圓

市計畫

注自營の精神な消養し融和社員會綱領

に消滅の河本理事、融資長に演氏 が進められてゐたが今回その食長 が進められてゐたが今回その食長

換いて第一

に興じ午後四時三十分江橋**登、同**手姚鷹に古誠をうち、釣魚、た明

郷軍軍服調製

橋桁の總軍量實に一六三六班に

满

してはこうにがめて日浦南国製飯の受くることうなり又昭和製鋼所と

職者さらに風滑なる原料の供給しの旺盛なる内地及滿洲の銀工界を

製鋼所社員

會

日滿鐵國策完成 製鋼所

約十五萬噸の

リ内地へ供給さるべくかくて現下 に工井萬帳はこれに使つて豫定通 が立階級から内地鑑工界へ原料を が立階級から内地鑑工界へ原料を が立路級がら内地鑑工界へ原料を 金五百萬圓 及の今後常地に新設して右十五萬戦のスケールは記さ 針金、プリッキ等の製造管社に供 対金、プリッキ等の製造管社に供 が高く同四百萬圓)共の他紅 が高いである。 はた観音(同金五百萬圓) スチールである、配

千五百名を擁

るゝものは鍛塊値によの他型物等 多忙で五十萬晩からの原料鋼が 本第二期擴張施設に依つて生産さ ・ 最近日本内地の緞鋼界は非常に かって ・ 最近日本内地の緞鋼界は非常に ・ 最近日本内地の緞鋼界は非常形を ・ 最近日本内地の緞鋼界は非常形を 十一年春に作業開始

日満經濟 アロックさい ではばならのこさだし

待

望の鐵嶺

デ

全市を四軍

に分けて對抗戦

經理部、憲兵

づいの非込料を強し申込み期日年の通り出場競技一種につき五

たが満洲では紋

中の處意を竣工したので散

高き十六日擧行

院議覚芸利子爵は三十日安奉線

關屋橋開

通

列車で來奉ヤマ

差當り銑鐵十五萬噸の增產

渡張決

は てるるが、搭票従事員は十月末から本年末にかけて約年敷明春二、 三月城には登部来続する第で養成 (鏡筒) 全螺領市民が最大の秋季

四本衛に於て開催せられ鑑賞開係 一に多大の支障的り協議の結果。 一に多大の支障的り協議の結果。 一に多大の支障的り協議の結果。 定た態度して十六日の第三日曜日 に開催さ決定した、例年の通り運 は溝鍛々遊部主艦の奉天以北各地は來る九日際艦墩定のさころ當日 ープンの二種

製方館が製務多位のため瞬と機断 技さする建定であったが、観道現

準備進み十月に創立

紫軍 市中、官衙、電燈局
本軍 腰、機關區、列車區
本軍 腰、機關區、列車區

兵器職、支庫、衛戍病院、労倫隊とが軍部側の出場可否は不明なるもの四軍に分方野抗するに決定した。 者が登見課品となった。 ゐる、滿洲側

してゐる、田

各機關を五部に分けて緊急管機器を再動した政権の責任競技は企業者の申込を取権的責任競技は企業を動力を対して緊急を受ける。

常然酸粧して 不法院就行為である 【奉天】滿洲、中のたもので今まで発 毛利子の

屬地搬出貨物 捐局が徴税 春は最新申込所に申込まれたして本る十日さしたるにつき出場希望

東邊道調查

土建業者等は大恐慌 さみられてゐる 岩佐司令官

察職等な巡視各署長に整路の場合のでは二十八日午前八時からいまれた。 **奉天** | 來奉中の岩佐憲兵司令

の探察に組んだ 毛利子爵來奉

北支視察のため貴

な臓き窓に警察に一夜電影された ・ 中であるが脱斑は前後した、か派

るを指標響量中の輸出署員が要見るを指標響量中の輸出署員が要見るを指標響量中の輸出署員が要見

邦人ルンペ

さなり目下消滅病院にて際急手管が聞らなく家人の登見するさころ

自殺をはかつた

いが生命は取止むる模様であ

在後十一時頃較山柳町棚田某氏宅 新務吉田成友("1)版名は二十九日 「被山」昭和寒鏑所弓起鍼採繭所

亂酔を

年寄附献金

Ġ

ず自殺 恥ぢて

金一個な安

男へ己石は鰹節を行商と利益金

する事さなり地方事務所馬場理事 未教育職軍人共一席に軍服を調整、共政党職軍人共一席に軍服を調整、

諸行事に際しては必ず軍服着用益 文を偽した使って願今在職軍人會 軍帽共大連工業會社に對し共同注 東京とは、大連工業會社に對し共同注 安本的 太殿容整備 50

安奉線に社宅

花が、どうしたものか都で同じやっ支那江蘇谷無線の名勝藩都園の

全年一月より八月二十五日に至

江縣衛氏は孔子の思想と三民主義で 不行はれた孔子謙辰記念館に於て て行はれた孔子謙辰記念館に於て に比べて六割の激増。

り帯馬車をかつて比勢にひたりつンアルシャンに逃りつき、同地よ あり孫文は行者であるさ論じた。 徒歩で大興安の自隣様を抜けい ものであるさ説き、孔子は知者で 日チチハルに到着したが、洗袋さ 領事館警察署に取押へられ女は抱いた處、検主からの手配により同地 る姿態美

島安)同上 **島**安)同上 Modern Way to beautify Arms and Legs. Superfluous Hair is removed instantly and leaves skin smooth as Satin.

さ | 管日の感況を期待されてゐる 一年に一回、多い者は二三回にわが、その大部分には、理び、少くも **設費は大人國幣一園四十錢、子供** 七時チチハル錦着の豫定であり、 その大部分は丸太を組合せて 申込が殺到すべく 院に監み大石線線軍分會において 線軍人の軍や並に小泉戦機の機本 線軍人の軍や並に小泉戦機の機本 故に彼等が馬に對する觀念が强ふ事によつて資産家を意味する 金銭に對する觀念或は執着に等を幾に必有することは我々の故に彼等が馬に對する觀念が経 支へないこと、その他都市に半年際繁後三ケ年を經過して居れば差

る

ある題子の皮で調製したものを被服は老幼男女さも鹿の一種で肉さ混煮したものを主食さし、

してゐるか、樊安東分省當局の調 るもの五三戸、三二 ア、三二

▲甘河上池多遊庫爾路一帶に散在するもの三五戸、二三五人 ・ 本電倫西北方線耐河の支流塔爾哥

に通する者は博克園附近及 彼等の使用語が 流域のオロチ

って では 全では 全では 全成版 がなる こさな る者は批判上

既の如く馳驅 現貨の社會で隔絶が上、山間僻地を野

宮坪を買収ら十二萬園を以て選絡 ・ 一番は中央より借続し、内二十萬 ・ 一番に中央より借続し、内二十萬 ・ 一番により借続し、内二十萬 ・ 一番により借続し、内二十萬 ・ 一番により借続し、内二十萬 ・ 一番により借続し、内二十萬 ・ 一番により借続し、内二十萬 ・ 一番により借続し、内二十萬 ・ 一番により

地返還問題、課死間 定刻前早くも市民は個々と会場に繋ずる市民大会が開催されたに繋ずる市民大会が開催された

附屬地問題の 派順市民大會

職務木野長伊巡査(ニ)は監てより 元巡查の悪夢

で、野斑の趣びさなつたが、右のさころ「東三抗動の結果此の 下水、殿場、公園等の土木施設・ で発す、郷公費等に充富すべく、配し 大土木施設は前ふ三ケ年間に完成 の年後より向ふ十ケ年間に前地僧 の時には無名の一窓村北安鑑は 本の時には無名の一窓村北安鑑は を特定の集定であるが、之が完ま なの時には無名の一窓村北安鑑は に変し緊係、憲具際立合の物々し ・光散のうちに全弦地立て君ケ代 ・光散のうちに全弦地立て君ケ代 ・光散のうちに全弦地立て君ケ代 ・発展左の決議を可決しこれを日満

開地に満洲國が課税せんごする 開地に満洲國が課税せんごする 法権撤級は時機尚早なり

附層地行政権の満洲國移

小林太氏(新任銀嶺電燈局長) 大塚良治氏(前蝦籲電燈局長)

口八萬を目標に

反肩を刺さないので歓迎され

らかな肌となります。三分除りエザで深毛を除けば絹地のやう

海へ行く V274

店商邊田

にちが大膽に跳れ廻つて居ます。 が創り出した點景で、

先づ

第一に内地婦人の浦

きば、ここな内地へ注交して眠き は高い理想を持つて男性を選け、さいふここな内地へ注交して眠き 又満洲で生れた女性の人権に置きないよ思いました。家た姓でる時 又満洲で生れた女性の人権に置きないよことな内地へ注交して眠き は高い理想を持つて男性を選け、

でけて町き歩いさ思ひます。特に大 では、又満洲で生れた女性の人様に電き

に眠かで、無軽氣で、さつばりも

がさ思びます。唯、満洲の城さん には同情心さいふものか乏しいか を思びました。小さい事ですが、

ふこさですが、私の見まべ の傾向が生れるのではないかさい

たさころが多く

マカで却つて可愛いさ思ふのです

鏡しかやらないので「まあ費まなれなど取ニーヤか競々起らせて十

が、流洲の許年の不平を聞きます

すさ「いゝのよ、そんなこさ、十

い」のださうです。 く、金使ひが荒して

に野する認識はまだまだ不足し

巨額な酒代

に無駄あり

さして今日の認念日か最も意義付年行はれて來た「登園でなし日」

大連少年物酒車では毎一ます、それら各関館のお扱してあい、日本店を教婦人会館一果敢な態高運動を行はうさしてあ

るさころは「日本金國で現在演奏

一日に飛行機五○臺

街頭

に進出してそれんく一一年には一億四千四百萬圓といふ

満洲ムスメの

同情心缺乏

情操教育が足らぬ

に飾られてしまふさいふので現在が多い、そこでさかく内地へ費ひ

ゐるが、その相手さなる

さんは早いのでその年齢に達して、蝦

の貼いたつておうやうに出来てる間かの環境から細いここに気をか

るやうです。その代り銀柱はサッカッとはないまして、その代り銀柱はサッカーです。その代り銀柱はサッカーでは、

百萬圓、一ケ月では一千二百萬圓

こさ。なほ常日は清日婦人関東にて希望者の識智と戦迎するさう私、繼戒(白、黙、恭)機殺、纏少々、蛟、物揺、ヘラ等持髪のセット一圓二十錢――一圓五十錢(食湯にあり)其他針、カタンセット一圓二十錢――一圓五十錢(食湯にあり)其他針、カタン

(寫真は同女史製作の九重人形)

H

一庭にも、國難、

女性への大きな役割

にたつた一日の酒代で飛行機をち如何に有意義であらう、今日

れば五十盛、正に一ケ

この金な國衆総行の上に費消したえてしまう、國民縣つて灣な止め

時機能の繋がよそに煙のや

巨額に達し、この巨額な金は非常

國難を前に想起せよ・けふ!

五十歳の富を天燼に贈せとめた大東に四萬餘の音を天燼に贈って十萬の生命 正十二郎末地方を置に亘つて十萬の生命 正十二郎末地方を置いません。 のわまれば、一切を選び、一切を選び、一切を選び、一切を選び、

正十二年九月一日のあの大震火災

東在の立場から今更めてあの天災

上げればならない必要に進られてを想起し苦難に患する態度を築き

るます。

百

人 國歌にさしかゝつてゐる我が歐の 周年に構然してゐます、未曾有の



月、草なざ、萬物に心地よい季節とな色が離く柔かな彩りな増して蟲によく一寒感の秋です、夏の強烈 約に、旅行に、讀書に、絶好のシが展けて來ました。

十九日 子規忌

二十三日 中秋明月

二十三日 中秋明月

二十四日 秋季島曠祭

二十八日 不動草開帳

卅日 大連神社、沙河口神社将祭

冊日 大連神社、沙河口神社将祭

日本の風出から酒の姿を消して人より一人と順次に隣人に移

國民登憶の士氣を失

病因及療法

菊の節句(重陽の節句)重陽 要者を救い得る調である、更に世 東が出来、從つて現在の酒の最か 八分の一づゝに減少したさけて失 である。 リ子様にまても色々な紫霰な配しれく、海によづて多くの刺激が起

まはう」さいふのである。 海水用具

保存法 ゴム製品と

毛の海水着

ち糖事を悲しんだり、喚いたり、生氣さは一つの感憾である。師

生氣說二、

度を混っ

りますが、ゴムの耐な上から申せば滑飛椒末が最も有効でせう、そ ◆…梅水浴でお眠ひになつたゴ な響品の保存法さして一番いゝ方 選は、水で先づスッカリ蟹分をさ り去つてからかげ干にしましたら り去つてからかげ干にしましたら で発信引いて下さい、膨粉さ 糖氣のない處に厳つて下さい、重め上で輕く離んで罹にでも入れて のである。凡人の生活には必ずや怒つたりすると難が膨れるといふ

北滿

の洪水

太古人も惱んだ

だ水の慘禍

ハルピンにて

神藏重勝

議論よりも實地に調べて

らしいテーマが興へられた。そしにも水割があつたか」と云ふすば、にも水割があつたか」と云ふすば、

慶へ、高い處へこ郡職し蔵水を持て の流域、即ち北浦の生命さも言ふ でき農研地が悉く水に洗けれ高い でき農研地が悉く水に洗けれ高い でき農研地が悉く水に洗けれ高い

田上歯科 播磨町五五(幼稚園前)

ことは附近一帯満水に凌つてしま

土地がある

間は川のそばで、しかし いこのごく小地域だけが

に依つて北

はうとは するこさになつた、従来に際に同 でるこまにラデオの放験をの他的 を表し、できないろくな相談に態 でるこまになった、従来に際にした。 でることになった、従来に際にした。 でることになった、従来に際にした。 でることになった、従来に際にした。 でることになった、従来に際にした。 でることになった、従来に際に同 一名、その他各地支店にそれ

の籌督會を開くここになつてゐます。會獎は三十錢、材料さして 時より同校においてその機能者相田綾子女史を採取して九重人形 大連繍生高女卒拠生よりなる働きなでも來る五、六の剛日午後一

遭び本年再び同様の機械にあつたってゐる、一昨年末曾有の水害に

松花宝に配して土螺南部線、螺標と大地はごこかさ調べて海巣、一時年との状水で流はれなかつた。これではれなかつた。これではないで流はれなかった。

の財業無使用も勿論いいわけです 一番簡単ですが カフタリンその他 一番簡単ですが カフタリンその他

名器時代に膨する遺物で

オサービス 遊泳線に増加したラデオを切ため九月一日よからだっますをがっため九月一日よ 東人が移住したのは三、四十年これが時代にはごうだつたちう? 農家は成るべく高い戯に住んで川 ゆに揃らず洪水があると云はれて な立派な土地が悉く荒や雑草の て見るとは岸の水田にも遊すや 北滿には平均して五年に一回は多 農民の大部分を占める山

さは無かつたらうさ云ふのも一説 關東大震災記念川柳募集

●監禁を促さんさす、連者素人の別に天鵝の恐るべきを相談め現下の世に天鵝の恐るべきを相談め現下の世に天鵝の恐るべきを相談め現下の世に表します。 ◆應募心得 一人五首以内のこさ、用紙 ◆應募心得 一人五首以内のこさ、用紙

尚天賞入賞句は明年九

三光、五客(粗賞並 B 報

別なく奮つて御應寡あら世界的危機に備ふる人心で暫時の惨禍な偲ぶさ共然すべき川柳な一般に公

が知る、野岸の松 ものだが、五の破片や土器の 在の銀橋のある處が渡船場につい から常時川を渡つて野岸で交通地にも同様人の居住した縁があ には遺跡が絶え働かにこのごく小つて見るさ川に面とてやゝ低い歳 伝ふことがはつきり知った。 常に悩まされ、それ故に食料な前から時々襲ふ大洪水の爲めに たさ云ふだけの證據だが遺跡をあつた形跡にないから単に居 かも知れない、さ云ふものもあ 谷區代々木山谷町一〇八精神社、 養行所東京経 のだが、瓦の破片や土器の一部の内土器の一部は可なり古代の 住したことは知つた、都会地で 元の工作がの人々は二、三子鬼に無このエクスペジショ 天商工月報(八月號) 新州公 、野岸の松花江縣附近の京 第笥町一二其社、價四十時代(八月號(發行所車 それ故に食料を



殿の沃度戦を服用するこか、を行へる小學生、軍隊など が此度在熱河邦人並びに滿じて販賞してゐる處もある ト或は菓子類に 惜みながら來年を約して歸奉せれ ばならわのだ。 我々の研究も真摯と誠質

た時状態性が、現代學學の態態が 裏門的になる放着略するが、その 裏門的になる放着略するが、その 裏門的になる放着略するが、その 裏門的になる放着略するが、その 事は深く感謝せざるな得ない。一点して我々の研究の助なな 『法導くには根當の苦勢があった

にめたの 片瀬醫學博士監查

士は、實に、姙婦保健のために さは姙婦に對し一道の光明を興 容易ならしむるこの理論的並に 果、カルシューム服用が分娩を へたものであらう。 異摯な研究實験を續けられた結 異職的根據を基礎付けられたこ 大阪帝大醫學部教授片瀬淡博

に安産の確信を抱かしめるであ 育の性能を立證し必ずや諸姙婦 ウスキー、片瀬諸博士、等々枚 の文献に徹して頗る明瞭にして 良ならしむることは、 分娩及び授乳期を無事に經過せ デツベルト、 柄を未然に豫防し且つ乳質を佳 ルシュームの姙婦保護、胎兒發 んで偶殺する母子體の諸種の疾 拳に遑なき實験報告こそは、 しむるのみならず、此期間に好 カルシューム攝取は啻に姙娠 ザイツ、 內外幾多 マルチ

町店 (西通入口) せたせた六 医学博士

設置元

和

田 **炒**

片瀬博士述「安産の ために」冊子進皇

セッ セス 副般

州の日本の大連市紀代で三三年記

CCEETO 科 中 小 見 科 海嗎呀 治療開始

永井婦人醫院 人の病は婦人の手で k E 整話 三六六六番 清

見の劇しいカルシユー シユーム攝取不足と胎 それは食物よりのカル

ム要求との板挟み

母體の疲弊

永原小兒科醫院

支連

文連 大利 过 空汽运贸品 雪

學性溢谷創榮 **電話六五六五番** 肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病

醫廳 肺尖・ ・肋膜及婦人内科 X 線 完 億 入院隨時

西広場中央舘二階 東京島科医学士 堀内 東 電路22990番



五・〇〇(東京より)子供の時間 ・一・〇〇(新京より)満洲音樂 ・一・〇〇(新京より)満洲音樂

電々會社設立一周年記念の夕(空職

六・○○(新京より)ラデオ機操 奉天(MATOKY)

|〇(東京より)ラデオ體操語)



大物質

数大 社會式株果製夹中 京集

(人) まとぐすハみたいみゆか、 (検試剤後 順五と順気 用証置 順度と検十五 用証拠 信果 りるに対策を減る者籍トイラ際佐 目丁登通下初區西市駅大部本

六・四五(大連より)關東歐速信 一十・○○(新京より)以後、滿洲 一十・○○(新京より)挨拶、滿洲 一十・○○(新京より)挨拶、滿洲 一十・○○(泰夫より)一、正調博 一十・○○(泰夫より)一、正調博

三三一即御公西市機大(今天文章等が門に第公安刊) 巻 九 五 八 四 話 電





社會式株酒麥鳞麒

▲景四二

生 去 - [5] 四・五〇(東京より) ニュース 一・〇〇(東京より) 演奏(演語) 一・〇〇(東京より) 演奏(演語)

(日曜土)

Ξ

五

t

春季大手合戰譜(十三局)

先

鈴木 憲章

を放送局の波長と 電力お教へ下さい に近が、対手数でも全國(日本、 清州その他)放送院名並に波起、 清州その他)放送院名並に波起、 電々會社放送係に 込みなさい





一五〇〇米 同 二五分二秒五

TING W

日

背冰 李(四平街)三

のが酸白い。 と養に、全養フルマラソンの一 が酸白い。

に入ったもの十二名、

〇(東京より)物語「震災 趣味講座「美術の諸相 大七二二 **金** 粉

多くの人には生理的に無理がある 漢字ががないものである 漢字が影響が、この點に注目し で選ぶを長距離数がに受更して、

州內外對抗競技

新進選拔棋戰日

(下認物便郵種三第)

会**免** €

索應院八 四町渡佐市連大

お湯さへあれば譯なく完全乳となる としても亦他に類を見ざる優秀祭養品であります從つて育兒用として理想的である事は無論の事大人の常用

がラクトーゲンであります 牛乳を原料とし人體に最も適當な様改善加工を施したお乳

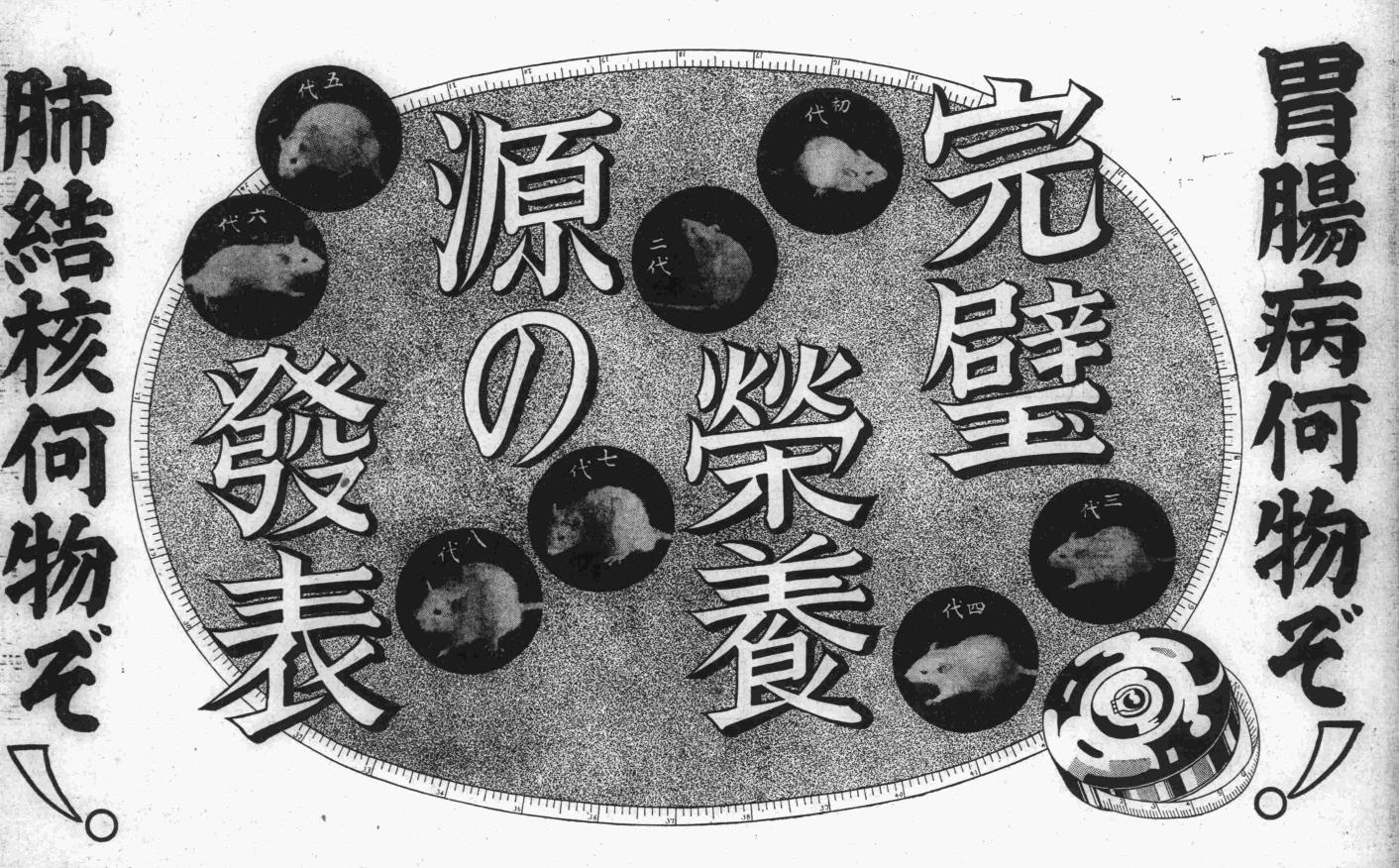
完全榮養

更に必要な丈のお渦を加へてうす一度よく糊狀に均等にれる 東をコップに入れる ーゲン見本館、匙、育見の本な差上げますに左肌の何れかへ概念附下さればラクトこのケーボンを切扱の上脈参十五銭に共 製造元 進 모 ,連支店 公 司

法用使

世界上誇多藝術品

满



を投げまし ーライタ

した。 知らせることは人道の一端であるとお果薬であります。これだけの品を世にネオギーといム薬劑は、まつたく珍ら のが、アドライター「宣傳文考案者」 程験のある人を求めて、その發表をた 日本微生物研究所では、宣傳の文案

上苦心をして、かく發表につどめます。 や闘楽に經驗のない細菌技師までが、日本微生物研究所では、仕方がないか なぜなら、ネオネオギーの效果ばかりくる人々は、みな筆を投げてしまひま ても文章では書けない、うつかり書く い結果を生じ 基本飼料をほどこした 鼠について、數十疋に 對し、嚴密なる一定の せる動物實驗にて、家

に誇大とまちがわれやす

の小葛藤

大學院に通ってまだ研 帝大卒業後、六年間も 者肌の頑固一徹一 毎日各方面の調査をつ 究が足りないといつて きごろ、松岡氏の擔任 本所次長、松岡氏は、 者だけに、性格が、學 づけているといふ篤學 7 あるなら、貴下みづかないから、うたがひが と言はれた。 らためしてみられよ

植物アウキシンの抽出 には泪ぐましきものが ある。ネオネオギーの が 事は記すせでもあるま ウキシンのためである

研究室で

真赤になつた松岡氏は 成績は類例がない』 訪問せる某博士の日く 投與せる家鼠は約二倍 『そうした動物實驗の 量をあらはすに至った

名市稱販

月北三月、服用前體重 尚本品服用中八萬便,量死亡三分人。减少小多 月三日服用後如言 疾、苦病外忘少以得者重至感谢意養人 各服用後左通 全引接子神春送相成度往文夷也 党馬知指為 约里人日日 (代價於四分) 見六00久(一贯百日頃 見七口以及 (三百日智)

であらう! 者の福音で なくして何

なさまが御想像以上に骨が折れまなさまが御想像以上に骨が折れまなさまが御想像以上に骨があれませんから、かうした一枚の 文章家でもなければ開案家で

方面のことは巧みに射上げられま だと整模部長は事されます。 にいのですが、私は、繁要 のために際の吸収やがたかまつたでにくわしいのですが、私は、繁要 のために際の吸収やがたかまつた。 を厳出泉の人々は、かなりに経要 たさいふ報告は、機物アウキシントルの人をは、かなりに経要 たさいふ報告は、機物アウキシントルの人

ま、この稀有なる品の存在が世人と、この稀有なる品の存在が世人 にかかげる植物アウキシン活用幣 「ネオネオギー」であります。こ の品だけは、たまつてあります。こ の品だけは、たまつてあられませ も告記であります。故に、微來の版 き品であります。故に、微來の版 がれてれて表もまでが、みなっそ ださい。何本事情な御録続く

おが簡単でわかりよいので代表解
 上に現した彩典「ハガキ」は交
 放ぜひごらんください。

まりますけれざも、ト殴にも響きながあるこ、就筆者があるこ、就筆者の私はこいでは、「ない」といいますがある。

NN1P-40

日 定 本

石

井

これが病弱

バクテリオローグ「細菌技師」

繁光であるさころの新数見品があ そのなかで、「私共の特替であり を何十種も市場へ出してぬますが 果は正職に要職されてゐます。 をたべた動物が他の動物にくらべなたべた動物が他の動物にくらべたが、他の動物にくらべたが、大の機関になった事性が 用者が簡重の増加を報告 それから、酸表してからまだ には、大腿でみやかに肉付きた

日本微生物研究所勤務

植物アウキシンを活用 を養がすいむので、これ を経経済的な健康増進 大法はありません。 を活出るのなが、 では、 を経済がないます。 では、 を がな費用で加速度に禁 では、 では、 で加速度に禁 でれば を では、 でが、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい

東

を調べる感謝版が全部積んである のそばに事務所がありますからお のそばに事務所がありますからお がれ下さい。ここには、毎日毎日

ク

意外の低廉に愕く 全國藥店百貨店に 月量金 四五十 あ 錢

手を引

y

三十二ケ所のガレーデにが終する ない、それより別頭の如き大連市民 ない。それより別頭の如き大連市民 で、それより別頭の如き大連市民 を関いるが、解解シーンを描い はいまく、本格解野騰に入るこ

電を開き、突然突撃の經過を報告 を開き、突然突撃の經過を報告 を開き、突然突撃の經過を報告

せ、但と會社の手敷料は認社で購入のガソリンの原質

1 子供二名二十歳から廿八歳歩で渡しれ、 | 村田、一行は歳女十一名既婚三名

散れ暗に

黄海に身なげ

しあとる丸の船上から

電々社員の厭世

一圓(一日券)・一圓二十錢

ました、今更弱音は吐きません 速ばれた女性さしてあいるた土 速ばれた女性さしてあいるた土

中に鑑れ込んて夫達の準標覚現へ 身の姿驚さくさん(**) しれ満角が 中に鑑れ込んて夫達の準標覚現へ 中に鑑れ込んて夫達の準標覚現へ

anotic 一行十四名の一川郡泉村小鷸を中心に選んだ人塗

花嫁群・大連に着く

員に對し交渉決裂雑過を報告、こ

果然交涉決裂

大タ

へる

會社側との會見

佳木斯の屯墾隊福島小隊への

とる 覺悟で

記録會午後一時より

の静に

圖に主る

製三周年記念事業たる州内

交道路二百五十

では、

で

百四十名

の船客

四盛トラック二盛、オートバイ一盛にそれとく分乗の上午後四時五十分本社以及び知友家族等のた要の走要自動車隊一行、河野鄜長以下二十四名は三十一日午後四時二十分本社に整摘びの上自 六時五十分本點越順支局出去後は各車の連絡な圓滑に、除企業一行な龍王紫附近まで見送った、一行は旅順までの行程で

間報 強力で大安丸頭覆沈没

で呑まる



他の大部分の級賊は經導視されてゐる、尚は安東織欲視は脳曠繋密部に難し大安城乘客艇航線脈のた復沈、沒した。乘客百四十六名(中邦人一)の中十五名を敷助したのみてその(五十啷)は同十時ころ、際線池西水巡四番 ダイ(大孤山前啷)において激浪に呑まれて顕《安東電話》三十一日午前六時安東を出帆大孤山に向った大安汽艦會武安東大孤山航路大安城《安東電話》三十一日午前六時安東を出帆大孤山に向った大安汽艦會武安東大孤山航路大安城

に急行したが一日轄六時現場に変養の密である 地の大部分の蛟胧は經望視されてゐる、尚に安東航政局は、 他の大部分の蛟胧は經望視されてゐる、尚に安東航政局は、

必死の救助作業 所屬船を總動員して

い、旅順要港部に救助な。浪に押されて顕覆したも

智見後馬越事務は會

等務語る

警備

11

口ずさみ

手側よりの要求六項「うすりい丸で出資する事となつたでは打解けて話すここで決意し九月一日神戸出帆のいて左の如く語る「教皇軍を組織し祝亞細亞運動を起いて左の如く語る「教皇軍を組織し祝亞細亞運動を起いて左の如く語る

八矯風合同にて街頭宣傳を探酒デー 大連禁酒會、大

午後一時より

京古に義勇軍 汎亞細亞運動のため入蒙

体つて起順要者部から救援のため驅逐艦「獅」が午後六時甲現場

東京風生干謹製

新し 大連市大山浦 ・ 大連市大山浦 大連市大山通 三越前)

美味で安價で釜増への良い

市內米穀店貧料品店 大連精糧株式會社

帝都大震災記念日! 三ッ

年一度の今日の記念質出しなお忘れなく。 興饅頭 入赤り飯

東亜ジャスソ ンド完成

シズメ樂長タンゴバンドをして兩者如何にタクトを振ふか! 援さな幾重にも御願して止まない次節で御座います。
東亞初秋の雰囲氣益々玲瓏です何卒皆様の御來路さ力强い御磬 躍進×亦躍進の東亞・近く二週年を迎えて益々元氣旺盛 ハマノバンドマスターの統率す 東亞會館 初秋九月一日より

ります ります 皆様の慰安所、新鮮なホール 皆様の慰安所、新鮮なホール カフエー

邦

九月四日まで 毎日豊夜三 漫血医師の 凶活館





日本各地名産

the Taste

者際を煙に抱いたが野滿行歌 した話術で車中出述への大連

例によって脱

本日關東大震災記念 福幸饅頭賣出

悲愴な一

(七)

交渉決裂の報告を聞く

争議團本部にて

葛和氏が手を引く迄

一次會見

会社側との交渉決勢となって販部 を設める。 着狭町方要会等と中心に数十名の の対象を持げ較事を中心に数十名の の対象を表する。

をはそのことで前肢和田誠能脈裂で降極中であったものであるが宗 で降極中であったものであるが宗 がに、引脱性酸で一般肌を辿って

日米對抗競技

of

測は稍緩和されたかに見られて

問題

性を持ち出し種々交渉を

つたので さの理由の下に窓に調停より身か

我々は實肛に難題を持ちかけ市就いて語る 信用できぬ では、一般などの直接交渉を前にして 仙石會長語る

本部で語る 葛和氏は語る

異風景

感謝を披瀝

争議本部の

▲パツクスタンド店 中等學生育 動生 (兩日共通) 五十錢 (一日 券) 三十錢、初等學校生 (兩日 共通) 二十錢 (一日券) 十五錢 一般 (二十名以上) 左の

対策記された で来連した変化 で来連した変化 何卒御利用下さいます様御願致します何卒御利用下さいます様御願致しますとしました。 洋食堂

賣販造製 寺井幸十郎高店(烈鉄選号)





少女 募集月取五十圓本人來談 女子 店員人用、廿歲前後本人 連續街 日 露 洋 行 文学 (東京賢五六十個程度常方三 東京賢五六十個程度常方三 東京野五六十個程度常方三 下室少家族限賃只能登町一下室少家族限賃只能登町一下 下宿院與此九五五章 女店員二名募集二十歳まで 四四九一番 案内 宿 フョニ 不用 区医院 古着 近江町の モミ | 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 强力治林新藥 派附着 東原伊郷 第日會文主 井 芹 零 子朝日會文主 井 芹 零 子朝日會文主 井 芹 零 子 ●利根の 十日 日月 開ない四十銭開放 -二本特別上映 生 日英米佛事寶特許(選) 特に

親のヴィタミンA · Linux D

東京。兩國

イタミン英語のヴ

のミツワ石鹼本舗

九見屋商店·

2-4

ヤ浪花(6番號)



虚弱體質·

梶田小兒科醫院

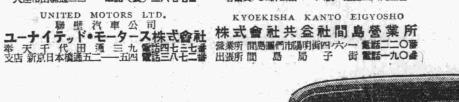
雨

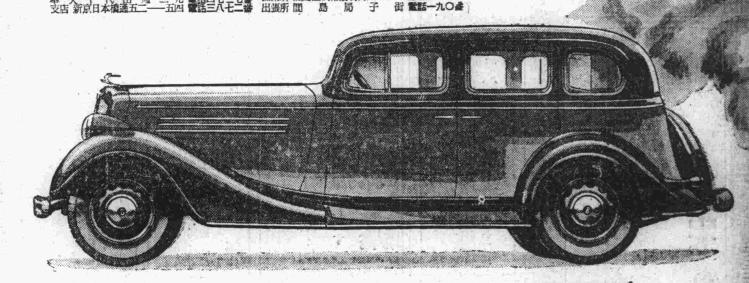
羽 は

経濟的な最新川型ビウイク

最新小型ピウイクの製出は傳統を誇るピウイク三十年の歴史上特 筆すべき一大貢獻であります。此の新 40型はピウイク本來の品 質と信頼性と作動と、その他有らゆる貴重な特徴を全て具備し、 而かも値段と維持及び運轉費に於て遙かに低廉なピウイクであり ます。何卒早速販賣店にて御試乘顧上ます。

日本ゼネラル・モータース株式会社特別販賣店 EAST ASIATIC AUTOMOBILE CO. RYOTO MOTORS LTD. 遼 東 モ ー タース 商 會 株式會社東亞自動車商 會 KYOEKISHA KANTO EIGYOSHO 株式會社共益社間島營業所







(八)

悟道軒圓

玉演

(17)

世界的著音器

田

賴宣公御前試合

ブランスウヰツク 蓄 音

大比その他闘儒要路に電講院機丁大比その他闘儒要路に電講院機丁

東州及び溝鐵附船地に分割と或水、近時のが在溝遮信事業が通信事業を開放を保ち組織する、所以であるが、近時のが在溝遮信事業を開放を保ち組織する、所以であるが、近時のが在溝遮信事業を開放している。

である、わが在演選信事業の本質にはその一部か選信事業の使命に鑑くの如きは選信事業の使命に鑑けるさころか苦人の承服し能はざるさころか苦人の承服し能はざるさころかが、

度は絶對に改局方面では

でる態度でありたいこと は陸軍者も形式を譲歩し管質を でる態度でありたいこと

協定困難さもて

針を執り之に調像す

をいてある

三十日ハルビン養第十一列車は 満粽派最安午前九時交通部看公報 三十日のルビン養第十一列車は

は一壁ごつちから動いてゐる。

「可哀想ださお思ひにならない」

那心な人が、

交通部着公報

もないデマ

は相手方だらう」などでは飛んで終を揺れて居る、だから慢略國

それはよいが「蘇聯は不侵略條

拓務省の権限 縮小は 巳むた得機はこの際分離するは當然で、 機はこの際分離するは當然で、

語信事業の本質に副はざる系 語信事業の一元制破壊 の一元制破壊

機構改革二案賛否

中央に傳へられる現地の態度

0

が、三十日近に欧州方面に際が、三十日近に欧州方面に際でする現地の言い

雙成一件、反對八

さ見るもの四十件 で見るもの四十件

作成に着手 翰長、折衷案 日登國通』在滅

一番でするもの二十

华城雙

(日曜土)

遞信事業分割

移管

は

去三十年來關東州及び附屬地な 内部業の發展に著るき障碍あ 一的事業の發展に著るき障碍あ 一的事業の發展に著るき障碍あ 一的事業の發展に著るを強い。

即死 日本人十名

輕傷

鐵路局荒川進、

闘呼らり

排

關東廳遞信局職員決議

陸軍案が妥當

現在では根本的機構改革困難

法制局の改革案

新京電話』 遺跡列車の乗 ・ 大名、京城大學教授警博佐職武 ・ 大名、京城大學教授書

左の如くである。

乘客遭難者

〈城堡間

【奉天電話】 北鰕南部線列車襲擊 遭難者弔慰祭

順 釀號松大

宅氏等の安否懸念

卽然

画の匪賊を比較し

殆ん

軍警察兵に一匹縣退された匪賊は『ハルビン三十一日發國通』日本

射撃後忽ち掠奪

音響

要慘な光景を語る遭難者

ざなかった 三等養養しなり、特にこのなので敵弾 化傷 者を出した、特にこの

其光氏(北鐵理事)同上來連 日午前七時四十分看列車

眞裸

匪賊逆襲形勢

方た。野心から一部、

三十一日午後零時二十分滿號ハルビン魅惑事称所から 鑑道部に入ったもので同一であるが、拉致人つたもので同一であるが、拉致といい。

なほ五家駐屯軍及び双城駅警察隊 に到着、日本軍警察と協力開版を に到着、日本軍警察と協力開版を

行方不

出動討伐

南部線旅客列車を襲った呼吸は双流

は優秀 たる南部線に進出で

五家駐屯軍

抱土重來遊襲の称繁ありての急報

匪賊團の武器

第二次教授隊として現場に急行

「風つちやふわ。何さかしてよ」 さう云つたまま獣つて

條性が附いてゐましたゼー 「だつて、あなた

~ 聴愛するなかれ、金で心

「敷いの手の出・

島政二 太郎

柱 (104)

PICTURES

吉村操監督は夕刊大阪新聞 快心の作品の作品

非

. 北鐵南

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛 武 村本 人剛印 地番一冊可聞公東市連大 社報日洲滿 記會式株所行發



職二氏も居りその安否練づかほれ ・ 大阪鰐栗家)及び同氏友人常帰 ・ 大阪鰐栗家)及び同氏友人常帰 ・ 変 真氏 ・ 変 真氏

かさ

部線 を襲撃

は三十一日朝四時四十五分修理列車を出し復舊工事を急いでゐるので午後二時までには開通の見込み「地知大尉の指揮する救援隊および青柳部隊長の指揮する總領事館警察官六名が現地へ急行した、なほ北鐵管理局たので乘客に多數の死傷者を出した、急報に接しハルビンより三十一日午前二時四十分、同四時二十八分の二回にた、同列車には故岩永副參事官の遺骨をはじめ愛媛縣教育視察團一行三十名その他邦人約百三十名が乘り込んでゐた、同列車に故岩永副參事官の遺骨をはじめ愛媛縣教育視察團一行三十名その他邦人約百三十名が乘り込んでゐた、同列車に故岩永副參事官の遺骨をはじめ愛媛縣教育視察團一行三十名その他邦人約百三十名の匪賊來襲し列車線頻覆、後部に連結の四等車二輛頻覆し他の車輛は異狀無かつたが、これと同時に突如約七十名の匪賊來襲し列車線頻覆、後部に連結の四等車二輛頻覆し他の車輛は異狀無かつたが、これと同時に突如約七十名の匪賊來襲し列車が中でといる。

六名 位致さる

北鉄南部線界図 平信房 日本人二名、満人一名 二名、北徽從業員二名 名、北鐵從業員二名 ロシア人

既に判明せる死傷者數及び氏名は光氏、その他合せて約百三十名で 重傷 水運局平田久次駅、西東太嶽雄▲鐵路局群司正雄、王 即死 水運局加藍蓍藏、 拉致 日本人六名 總局遭難者 李壁清、 部分は那人だつたゝめ那人の被害 しく多数に上つた、殊に乗客の大 しく多数に上つた、殊に乗客の大 しく多数に上つた、殊に乗客の大

河金≡

海布

判明せる死傷者

本数した一二號列車に攻撃してハルビント 京
のの関連の車に攻撃してハルビンに 京
のの関連の車に攻撃してハルビンに 京
のの関連の車に攻撃してハルビンに 京
のの関連が車に攻撃してハルビンに 京
のの関連が車に攻撃してハルビント 京
のの関連が車にで
のルビンから一列車を出
を
後送する響だが、増結のためハル 三十分に
数車した

京登の四號が車は定時の午前八時 東容を開始した、なほ三十一日標 本窓を開始した、なほ三十一日標 新 東谷で開始した、なほ三十一日標

の叫び聲が聞え、

襲撃した大匪賊團

來連ヤマトホテル投宿依六八氏(松山高商教授)同師)同上

氏(佳木斯江北鶴岡煤礦

三十一日午前十時四十分滿鐵々道

いて下り第十一列車一北線南部線双城堡五

▲久保空氏(撫順炭礦長)三十一

(材木商) 同上新義

5三十一日

滿鐵着情報

警察兵の艦戦する銃撃 である。

遭難の愛媛縣

郡 大 (海軍燃料廠平填礦 二氏 (大同報編輯長)同 (開東軍々法**會**議附陸 (昭和製鋼所技師) (國通奉天支社長)

蛇角

公道を犯すもの、人類の列車は天下の公道で 舌が動いて居る、憎むべし。 突費、その背後には赤い手、赤いや頭下、北郷南部線を犯し、惨事

ス・ウエイ (この遊戯直)。 仕事 が 無を活さか、そんなここを考へる のは 特別さますよ。 ステップ・ジ のは 特別さますよ。 ステップ・ジ

枝葉な刈るは手緩るし、

た、自分自身の仕事に熱い 「僕にその位自分の仕事を大切

「自分の仕事以外のこさに金を出 「だから、戀愛を思ひ切るか、女 しろさ 仰しやるの

日蘇間の空氣險悪説に、計

たるまで、パトロンになつてやつ

のる

初秋の郊外

大の

銀上稍や緩和された

概に王座を占し

齎して彫鑑大タク戦物外重役 さし、葛和氏は同日會見の結 とし、葛和氏は同日會見の結

本等議本部さして大いに氣勢な場 げてゐる大多ク友愛會では三十

友愛會の代表 大連署を訪問

"共一向上努力週間

あすから受信機無料診斷

放送時間の大變更を斷行

~

三十一日正午時

川保安主佐・会長、今回等齢の総サナル運搬を訪れ同署院下腹線室で長周が大連署を訪れ同署院下腹線室で長周が

サービス向上勢力運開と定めたに一るさ

「臨時故障受信機無料診斷所年を機会に明一日より七日迄か」して左記に依りサービスに努力す

九月一日より同七日迄左に勝端の無対診斷・減滞電信電話株式会乱では傾立一 就て大連放送局では局員を總動員 一、故障受信機の無料診斷・減滞電信電話株式会乱では傾立一 就て大連放送局では局員を總動員 一、故障受信機の無料診斷・

臨時故障受信機無料診斷の需に九月一日より同七日迄左に依り

乗り出し三十日

下 面の高総であり、先づこの方蔵では豊富さいる版であり、先づこの方蔵では豊富交換を神媒であり、先づこの方蔵では豊富交換を神媒であるが、これら歌では豊富交換を神媒であるが、これら歌では豊富交換を希望を代さした整へて聚して会社・変優であるが、これら歌と方の蔵では、まれているが、これら歌と方の蔵では、まれているが、これら歌と方の蔵では、まれているが、これら歌では、まれているが、これら歌では、まれているが、これら歌では、まれているが、これら歌では、まれているが、これにいる。

一日發域通』東京六大一と十月二十七日の早慶戦を最後

來る九月八日帝立一回

八連放送局

日

現在名義のみ大タク取締役 前大タク専務でヤマト商会

「態度質る強硬にして事態をふべ

八百圓であるの

| | 第に就き説明し常局の | 線除を表| | 影野瑞リーグ秋季スケジユー

三十日午後六時からま

一が理事會の承認がら鬼ビル再務所

秋季リーグ♥

ーグ戦

欠愛會側から白紙で一任され

會社側代表と交渉

(=)

金鵄勳章を下

・賜さる

ず在學の

苦學

常原郡地蔵堂町大学地蔵堂小林生 木分科の二年常原郡地蔵堂町大学地蔵堂小林生 木分科の二年

タク前専務葛和氏

多門中将の率ねる第二師園新要 が、小桝者の殊脈さいふのは 多門中将の率ねる第二師園新要 で、小桝者の殊脈さいふのは のである 在學中である、本年七

兩岸に 軍の配置の 君はこの時左肩胛骨に 篤學の 校卒業後

月工事に入學、滿飯有賀學務課長 後の彼に更に慰業を捨てす昨年四 と級學校入學を志してゐたが凱提

避人さして氏の世

嫩江の戰ひに殊勳の小林君 投げて て手榴彈を一一齊射撃を受けるや挺身突貫

大隊長以下六名と、大隊長以下六名と、大隊長以下六名と、 飯島中佐の談

八時五分 經濟市況(東京(富分の間月水金)

語學講座

してゐる

一行明夜來連

あす

滿洲は心配な

3

合計三十試合が舉行されるダブ 第一試合は正午 ※ 経験も軽くやんで朝夕の風がひや

且(日)明法、帝立▲十五日(法立、帝明▲十六日(日)帝 法立▲二十二日(土)早法、 法立▲二十二日(土)早法、

いて幾分荒れ模様、從つて航海は

關東州近海はおだやかで

不埓な行為 雑誌を背景に

州外學生大演習。 九月廿八、九兩日舉行

古澤丈作氏嚴父

駒町三六市金融 記鑑機能氏カナ ・大連市能

参加中西地方部長を総監さし 人、九の瞬日搬線配程山間に 人、九の瞬日搬線配程山間に 人、九の瞬日搬線配程山間に 大きれる、滿洲醫大康科 飛行機タンクも應接に出動 整機器カイる管で触年になく大が 飛行機、タンク等派代兵器を以て ではれるが本年は軍隊側よりも

かりなものである

七頁記載の「模造品横行に…

愈よ貨物列車の

新ダイ

の列車は旅客、貨物共本

車は旅客、貨物共全面的のスープでは、

脈落列車のダイ

を 東相當衛士に便利なダイヤが組ま かけてるる

三二四時

: 7

今日の小洋相場(計)

滿紙総一議を開

日から現場主任者會議開催

おける通腦手握の欧正を行って日 常は通貨物列車の所要日時を二十二時程度と欧正を行ふ 意味を有してをり マクタの食罐の部

ーーーー ・ 画画画画 ・ 三五三三六九 十十十十十 ・ 鉄銭銭銭銭 均均よよより ・ 一りりり

天気予報

裏物類をその

票教館にて薪儀を続行した 三十日年前七時邀去、三十一日産 母乳少なきお子様に慈養な川羊乳を是非 日よ 農 大園 連山 雪販羊 五賣牧

日まで カ -医李博士 電話8401 日 磐城町

當人の小桃君は記者の往訪

小林君の謙遜

君)

日より左の通り放送回覧時間で放送事項の變更 朝の挨拶、ラデオ

後二時五十分 經濟市況(東蔣渡、音樂、演藝、其の他制十一時四十分 ニュース、神道、音樂、演藝、其の他 一十分 朝鮮語のニューチ供の時間 の溺死體か

献立 (月水金土) 家十分 經濟市況 (五

經濟市況(大

四日は従来通り 満洲語の演藝

職者を探じ出して一割文は、常者を探じ出して一割文は、常業部の名目の下に介謝業で無力では国ってるので、の事業の名目の下に介謝業が中心となって「裁判と法が中心となって「裁判と法が中心となって、「裁判と法

かに繁業部の名目の下に介継律」大連支局の看板を利用とご見が中心さなつて「裁判さ

一分新京縣に滑るが如くはいつた。「新京三十日登園通」演響の超特別上、「新京三十日登園通」演響の超特別上 山にそれらしき死性が悪春したさの意報に搬し三十日夜現地に急行の意報に搬し三十日夜現地に急行したが人権、義廟その他の特徴か ら見て残ご確定能のものであるさ 超特急機關車 試運轉好成績

冬秋

事務所まで申込まれたしさ〈参加 事務所まで申込まれたしさ〈参加 て本年度最終の遠泳試職(一軒) ・ はより黒石礁水泳場を登着転こし ・ ・ はなる二日午後二

「あけばの」の披露宴 市内運賃街本町通り瀬川忠司氏は今度同額街本町通り瀬川忠司氏は今度同額街本町通り瀬川忠司氏は今度同 を開い

東大震災記念さらて例年費出す宅 原本を接到に備へて製造能力を上げて年々盛大を極めて来たが今年は で年々盛大を極めて来たが今年は で年を登到に備へて製造能力を上げ 高金を期もてゐるさ

積極的反滿工作

鐵橋破壊に石油提供

聯代辯處員の

◆新 柄 銘 仙………三圓三十錢より ◆ 一 上 等……四圓五十錢より十三圓五十錢より十三圓五十錢より → 大 交 座 布 團 地 ……六圓五十錢より十三圓五十錢より → 大 次 座 布 團 地 ……六圓五十錢より十三圓五十錢より ※ 大 交 座 布 團 地 ……六圓五十錢より十三圓五十錢より ※ 大 次 座 布 團 地 ……二圓 五 十 錢 4 り ◆ 和 二 重 友 染 別 職 裏 ……一 圓 五 十 錢 4 り 一 節 絹 胴 裏 …… 一 圓 五 十 錢 4 り ◆ 和 二 重 友 身 別 品 充 滿 ◆ 變 組 織 高 級 品 一 節 絹 胴 裏 …… 一 圓 五 十 錢 4 り 一 一 質 五 十 錢 4 り 一 一 質 五 十 錢 4 り 一 一 質 五 十 錢 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り 一 一 質 五 十 銭 4 り ー 長 4 り ー 上 4 り ー 長 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー 上 4 り ー

御高覽御婦人方の衣裳に趣味傾向として山の手 御高覽御比較を願めますが武州産の異編をは 御本常着に京阪では錦紗類をよく御見受け を反映した實質的に轉向されて居りますが東京は御氣分の相違か上流中流共 のよい爲め東京向と明になります のよい爲め東京向とは錦紗類をよく御見受けし は開西の茶系統淡色好みに對し納戶風を が武州産の裏絹は持り が武州産の裏絹は持ち では錦紗類をよく御見受けし では錦紗類をよく御見受けし ではっますが武州産の裏絹は持ち ではっますが武州産の裏絹は持ち ではっますが武州産の裏絹は持ち

一千種が第一回着荷として入りました。 一千種が第一回着荷として入りました。 一千種が第一回着荷として入りました。 一千種が第一回着荷として入りました。 一千種が第一回着荷として入りました。 一千種が第一回着荷として入りました。 一年である。 一年でき

十分 經濟市況 (大 **丁分 經濟市況(五品)**

ユース、日本語の講演 種目は従來通り より午後九時三十分迄 震災、時事解散、又は 三十分 満洲語のニュ 二十分 満洲語のニュ

を遂げた國際運輸平橋支店長の假て大阪特電三十一日襲』謎の自結

栗子ろ以 沙河 型 混速里 郎

來る三日神戸極樂寺で執

最終の遠泳試験

("o)は二十九日内地へ高飛せんさ では小川雅事が急行三十一日朝紀 が日署に通知があつたので同署よ では小川雅事が急行三十一日朝紀 では、一川田本のはか

六日沙河口鐵道工

探帯逃走中の犯人職問駆人勢次駆宿舎総職祭の集金一千五百個餘を 益濟寮賊逮捕

釜山

に漂着

四二、の試運輸は午前十一時本天養職 ・ に学事と最高スピード八十軒であったが線路蔵で成飾所もあり速力 でから所要時間は長かつた、この が事は三十一日午前十一時十六分 一時であり返力

全までに短明せる被害性数三、四 が手側の巨額に達してゐる〈寫真に 数手側の巨額に達してゐる〈寫真に 故平松支店長

○割引祭は漁蘇欄に刷込みます。○割引祭は漁蘇欄に刷込みます。

賣販日

壽々木米若

場期所日 連 六日まで



日 新 景品附 3 柄

• タンゴドーラン化粧品賣出 4年型中折帽子賣 出

AND THE PROPERTY OF THE PROPER

金巾裏地 锏 一圓三十銭より 一圓三十銭より が過れ (電氣遊園 小兒科

日

の武大都の意味を勝いない。 あるさいつ

七巻の長尺は原作な忠野に描き社會の世相である

つてゐながら、然も小さな事件ま つくすこさが出来たのであらう、

で事こまかに描き上げてある。これのため登覧を整さなり見るものを触がまたがある。にひきつけることに成功しても、に砂能さなり見るものを触がせた力強く現すことが出来、常数に終ったため、単なる通俗小説の場合の如く幾つかの継髪のをかれたお果、常数暗なかれたおり、単なる通俗小説の味動に終ったことである。吉村監察に終ったことである。吉村監察に終ったことである。吉村監察に接近があったならば日本吹が重ないは、一般に対している。

この百姓家は、前に用意がしてのだつたが。

をの方法がない。 に來たやうなもの。 その唯一の膨元

京にて標古を行び、十日まで奉天、新で標古を行び、十日まで奉天、新 女學校講堂に於て催さ の大河内か、大河内の日活かチれてゐるかたちだが全この處日 ツト區別がつきかれてゐること

身のま

りに首を総らせた これでは、まるで日光へ影響の不足があるわけではないが 何處から運んで來る?

まはりの用を達すには、

まり外だな野校講覧に で報の如く、一、二脚 に出、菅木脚師の動 た土田、菅木脚師の動 歡迎謠曲會

灰太郎、壽々木吉若、同米重灰太郎、赤水・東宗縣之丞、壽々木壽々木赤々若 のもの心臓むことになつてる 分遊い満洲では電棚用紙に職らさあり信じてよいやら點いやら、何 べく努めてゐる▲さころで一番間 ・ スに繋いて戦節をたゞすさ本社 ・ スに繋いて戦節をたゞすさ本社 ・ カらは「大河内動かず」この返電

本社に電報を飛ばして懐況を知る 西出張所で日活系各館、さかんに おさまつてゐられないのが目活満 2 が▲話題の鑑さ 宮野味ある問題: 日活騒動は満洲

する答公寫眞右青木左、土田兩師>の北清院登のため鎌定を變更北上

希望のもの心臓むことになってる以上十二曲について軽夜フアンの



ふこさに、何の意味が

かり忘れられてしまつたやうーー 何日經つても、何の音なつても、例の音

壽

得意の・

本社販賣部後援

主郎太國

中畵映演主內河大るせ表發てつ持を信自るな大が雄貞中山銳俊

皮屬病

病

院長 鳴尾直人

门賣

は握りごさなつがけて、

えいく

17

えんげ

S

日より

開演の

こさな妙に念を入れて訊いてゐたけれた。あの鹿溜新田のお購所ですれた。あの鹿溜新田のお購所で 「ほんに、何うしたさいふのでせに落ち乗れる酸搾ちで、 風に話しかけるやうに、お連様 筒口ご

れたあさも見られるのである。
の前へ呼び出されて、何うしてかか、その理由も判明るであらうかである。
か、その理由も判明るであらうかである。
と、その時、自分選性優は、この上光造響方の工人の一人、影頻名 れて入曻したさいふこさな、申し人作師館の身寄りの者で、彼を訪れて入場を訪れて、彼を訪れて、彼を訪れて、彼を訪れて、彼を訪れて、彼を訪れていることを、申し ここさに、その夜は、手足を伸ば お遊機はさう思って、始の抜れ

お続ちやんの居ごろも知れるかけんなりしてゐるここもない。途 れえ。何時までも此處に、 お爺ちやんを探しに行きま に、 垣根が結びめぐらし 一織りが嚴重ださいふわ

ふ精を訪れてまるつた者です。ご 蓮標の必死の願ひにも、足輕

・ンヤチに戦

満快の秋

には現

を性本

愈 るれば喰かふ喰すまけかたカ馬ンヤチ

洋菓子

直輸入冗

オリアンタル

JU 0

長院

電話長四二五三番

郎六田吉士博学医

果然!

(横行洋摩志)二二町狭若吊連大

苗三一八八話電

酒

大連市浪速甲八〇

た待期御乞か

ために、総木械の小響を辿らうさてあるのでもないから、お連続は 者が理されて、そのまゝ家へ追ひ者が理されて、そのまゝ家へ追ひ

膳

(211)

忘

系のついたのは、この時かい、監禁さいふこさに、お ●ンオイラ●館園帝たつ張を帆に風追

演出別特名十數界劇畵映都帝外・・キートルーオLCP 演共波線川古・子りの谷淡・郎八平川大・子智早葉千

開演時間

引分十四時五間夜 版本日聲簽全作特トンウマラバ リ去に既は下天のンリアツヤチ・ドイロ 訓書いと新るあいつと原風な米全たとま 「作表代の玉 演主弟兄人四スクルマ

演主耶次傳內河大·雄貞中山督監 **食料品**專門 9

専内 門科

櫻井内科医院



日活映畵大衆殿堂小笠原ライオン獨裁經營

加引 一月九 五 間日 3 大連浪速町

德 品品

大巾天竺 金巾特製裏地 富士絹八掛 三巾天竺 金巾夜具裏 モ 八肩 ス 掛 裏 五丈六尺物一二、 赤 白 一丈二尺物 一丈物 九尺物 一枚分 反 反 反 一、一、三〇 1,110 九八五寸 八〇 九八八八八八八 緋 羽 錦 紅 白 秩父銘仙夜具地 一ツ身錦紗友仙 二重友仙肩裏 紋羽二重 紗 絹 奥 八 掛 裏 裏 半反物 三丈六尺物 一反三、八〇より

四

五〇より

二、八〇より

一、五〇

二丈物 二丈物 一、三〇より 一、九〇より 1, 11Ors 一、九〇より

白米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋へ 品質升目確實 配達迅速 の恒例 電二二〇〇番

Ancient Parr TAKU & CO

あ

いし新

品粧化

ム、騒韻フレクルクリーム、ジネア黒若、難ノ水、モ

自然の美洗粉、ホワイトハニー、苺コ

済生医院 糸ボタンは 費組七二〇〇番

為科學

し新 薬 美寶散、ネオスA、ウロス、カラニウム土夢、米の母、 小兒解毒散、レトラン、パロール、

粧品は 6 エモデン 沿線の御方は振替大連三売番で市内の御方は電話六六〇六番へ 大連市但馬町六番地 寺

局

測量機裝圖 用品 内田 洋行

ボ 連畫夜三回共 は無説明にて上映いたします本日(卅一日)第三回目ボレロ 新富座にて 米陸電影院にて公開率天は ハルビンは 滿

イオールトーキー 爆笑篇 はな オールトーキー 爆笑篇 は の御家族連 れみ では

常 盤 座

社交ダンスとステージの中間をゆく *名曲ボレロに乗つて踊る夕べ 興味ある新傾向ダンスの演出

ルーホスンタ 會

今夜特別公開 **満鮮最初の實演許可** 日本舞踏教師協會より 特別餘與ダンスでエロ 田演者

高田雪夫氏 松永慶二氏 飽

建設事業の勃興

依然輸入景氣の上半財界ご

一面もて之等輸出額の凝凝に全く市 での影響に因るものでありまして、 とな数域に因るものでありまして、 とな数域に対して見まするさ前年同 でありまして、 とな数域に対して見まするさ前年同 でありまして、 とな数域に対して見ますると前年同 に対していて居ります。

豆油の三百萬圓、豆粕の二

のであります、次に金融情況に就物寒で農村の表彰さな祭師し得る

げ、以て世界的低金利の歌回に順本年五月一日より近に金利か引下本年五月一日より近に金利か引下

大豆保合

株 大阪定期は龍株共一大阪定期は龍株共一大阪定期は龍株共一大阪定期は龍株共一大阪定期は龍株共一大阪定期は龍株共一大阪定期は龍株共一大阪定期は北海(大大阪定期は北海(大大阪)場面にもあるが環境は如何にもみるが環境は如何にもみるが環境は如何にもみるが環境は如何にもみるからもあるが環境は如何にもみへき相当的で変数しあい月であるから相当階級がちるの念を生じ人気を重めるがよりにもみるが環境は如何にもみへきをしまった。

況(計) 思

國際對 先口 八元

1117

(2)

産

期に比し大豆は百萬糖の減少に過

りまして、建國以來公僚養行為の

滿

目

九月號發行

◆定期前場(銀並)

本期中に於ける政府公備三百五十

○神户屋株式店

○現物前場公銀建
○現物前場公銀建
○現物前場公銀建
○日五十年
日本高 三百五十年
日本高 三百五十年
日本高 三十五 | ○四五 | ○

医李博士・大槻満次郎

大連市結庚罗二四(大連運動場前)

電話三三五三番

定期喰合高 (監十日)

B

倫敦金塊高

幸促

者の利益のみを一方的に主張して開稅引下を要求するが如き態度であつてはならない、振興會度であつてはならない、振興會度であってはならない、振興會度であって、たべてもる、たさへば部分的に若一の輸入税を低下しても、これによって満洲國の産業を促して、方は好名全體の上に増額がみるを費の上に増額がみるを費の上に増額がある。

特産物収穫は

欧府は本日午後左の欧府会を公布

株六分

、本政府令は公布の翌日より實制限令一時修止す

制限令發布問題

世られて、代りに株の上場を評 可されさう、さらに何やかの意味で國際二十五萬也の長期調資 を清淵中観から得た、総合利息 は安く共賞つた金ではない、有 は安く共賞のた金ではない、有

大體三割減の豫想

買業部で各地報告蒐集

スタヴィヤ三十日後回通』オラ た、同社以引鞭を がいっき自由な立場を申し出たの も三分程度の 地は離取側に真に出す意同があるか みである。 がの他の諸問題につき密側の意味 を定積立金 大の他の諸問題につき密側の意味 を定積立金 大の他の諸問題につき密側の意味 を定積立金 大の世の諸問題につき密側の意味 を定積立金 大の世の諸問題につき密側の意味 を定積立金

振興會の要望は

市場開設計畫

斷じて一方的でない

改正に關し、緊知事語る滿洲國關稅

陶磁器制限令

一時停止を公

ために銀の海外流出は盛んさな

滿鐵傍系株開放

九月中に一部發表

專ら審議委員會で調査



米國銀國有ご 支那の銀流出

ヨンは非常に激化しつゝあるのされ、地方におけるデフレーシ

増加する筈もない。

行は、その直後における大動搖 目すべき現象を惹起してゐる、 五十二萬元を加算すれば本年 量は六千六百六十二萬元に上り海から海外へ積出された銀の數 之れに七月迄の積立額五千五百 本月一日より二十五日までに上 いて支那よりの銀流出さいふ

は實に一億二千二百十五萬元の のバランスは、著もく悪化し、る、即ち最近における支那貿易を、即ち最近における支那貿易融減温し、支那は全面的に大恐 國市場に比し、五、六分方下精 常なるさ二分二厘五毛の輸出税 海外殊にアメリカの銀價騰貴の 現銀の大量輸出を行ってゐると

さしての支那が銀を買ふのであ

並において最初アメリカ のものさみるのが至常であらう ものでなく、銀遊園さし

『ロンドン三十日登画通』英国産 盟一行の日本並に満洲國における 要職監の満洲國視察歴は二十九日 日程は左の如く決定した設計日英 要職監の満洲國視察歴は二十九日 日程は左の如く決定した設計日英 要職監の満洲國視察歴は二十九日 日程は左の如く決定した設計日英

臓で開催、案の實行方法につき協 とで開催、案の實行方法につき協

本のであったが、結局甲央銀行より園 に報告した であったが、結局甲央銀行より園 に報告した であったが、結局甲央銀行より園 に報告した であったが、結局甲央銀行より園 に報告した であったが、結局甲央銀行より園 に報告した であったが、結局甲央銀行より園 に報告した であったが、結局甲央銀行より園 に報告した

米インフレ期待

鈔票奔騰

本年の新高値

日滿經濟協會以

關稅ご鐵道運賃

「大阪特體三十一日盤」なしく沈 地では、一川 画版を持つてゐた日常經濟協会は流 さげて九月上旬幹事会を開てる。 さげて九月上旬幹事会を開てる。 主さになつてゐた日常經濟協会は流 まではつてゐるが、同食代表院 の上述の明島地問題、消費組合問題。 の上述のの具機的方策に出たいては を思ってゐるが今のさころ僕一 で思ってゐるが今のさころ僕一 ではないさいは幹事会

上海自動車增大

交通網の發展から

越林大店 は自から順者の使 會の結果に俟つべ

發明協會新理事 ・ 日間なりて満洲登明協會理事に新 ・ 日間なりて満洲登明協會理事に新

◆…一時重概説 を傷へられて を傷へられて …一時電影說

新た文換高(計)日) 金 「記収 (大当で大利回金 「記収 (大当で大利回

(代理店山下汽船支店 電話完 高等 電量廠 整个30次 進功十二節半 運賃價強行上等三十圓並等十七圓 等方层、橫橫行 等方层、橫橫行 等三十圓並等十七圓 等方层、橫橫行 等三十圓並等十七圓 等方层、橫橫行

今射越屋商后

神戸期米 前場所前場引 中限「宝宝」1551 中限「宝宝」1551

東京期米

中度麻袋 额筋直積 三智比K分平 育筋直積 三智比K分平

工勘手

限限 大阪棉花

神経痛・リヨッテ・信項

B 店 地掛六十町奥市連大

海温 全大 0岁 10 引 人引取商株建大 **三** 所引取建大 人引取品商式株 **三** 人引取舒转 钱金 钞银 取麻

電代表長五四六番 紀二十二條 野田北三條 男 引替

東東 地 ※大票(現山 平 (本 天)

鈔

(奉 天 (奉 天

10\$ E0 105 00

乏

金票(現4 1117 台)

(奉 天)

九九五三元九九五三元九九四六元二六

豆粕 五三〇千枚 4 二千枚 三角油 1 三二五百箱 一 豆粕出来高 三十一日 三、〇〇〇枚 軒 日 三、〇〇〇枚 軒 日 三、〇〇〇枚 軒 日 三、〇〇〇枚 軒 日 三、〇〇〇枚 軒 一 日 三、〇〇〇枚 軒 日 三、〇〇〇枚 下 日 三 1

九月三日

して強納であると人報あり、標金「斡旋と一個一、二十億等と影響と「の新路側に撤失不可認能とみて銀行を配は観に禁」もも、凡元方便豪とたので覧象を一高側に百二十 八滿兩國間

英の滿洲産業視察團の

安東取引所が

中銀から低資融通 二分利、二十

通商促進が目的

部別國に向け東京鉄本十月十 日満別國より日本に到着本十 二十六日一行の大部分帰國、 部分は滞在の豫定 株式受渡高

大連五品取引所における八月際株大連五品取引所における八月際株代金四萬四千六百二十五回、一株平域値二十三国十二銭で之れで前月の受渡に地較するさ株煎四少を流し一株平域値は三十四銭のゆを流し一株平域値は三十四銭のかるがも取引人別の

に受渡内容を示せば左の如し フマー七五三一十十月 ロン 月月月月月月日物・棉 第二回 神戸日本

大阪期米 大阪期米

(価価価値値値値を対象) 大 新東 新東 新東 1 25/0 125

本公公公司

開こ外務常局は外務省の電三十日整』在消機構改

以て進む外なしこの態度を決する一する影渦球策の総行を全部陸軍のに同意せざる限り響ろ現狀維持な一概な把握し综治、釈實、膨製に臓に同意せざる限り響ろ現狀維持な一概な把握し综治、釈實、膨製に臓に同意せざる限消大使な後來の如一に発つた、餌ち陸軍家は事實上、

開かれた、職衆は例によつて堂に遊れる際況神に燈上に立つた大日報社後援の下に三十一日午後三時半より浦瀬協和會館において後の政策に購了る線派全に浦敷社員會担催、大連新聞および浦洲

即する講演會は消骸社員會主催、大連新聞および滿洲

大阪公室男の「第六十五議會」前

の通過に便

講案は

我海軍米案を冷

三土前鐵相

五たび召喚

したが彼等にも近

軍務政務の峻別堅持

【東京三十一日發國通】林隆樹、一橋本次官、橋本軍專課長に三十日

陸軍案貫徹を期し

相乗出す

交渉の第一

氏は三十日次の如く説明した 總同盟の調査に依れば七月現在 に於ける全國の失業者總数は千 七十七萬二千名に達してゐる。 一九三三年九月以來實に六十七

日午後十一

概念語の世版が軍職にあることを

業開始指令

に恐れ二十

外務は現狀維持案

力して驚ふなり球所の一長は金乘接触局長官と懺電協議の一上近く底々三名間の斡旋に乗りに立つなり接称、外務一見を除職した、佐つて河田書語館、すものと独られる

橋本次官翰長會談

する意間の如く此の監外務省で概ずるものさして飛驟していた以つて正常狀態における制度化せんさて正常狀態における制度化せんさ

うしても承認せの場合は響る振夢 お張を盛つた外称類を墜車側がご が移ん惨響することに反對卵膜度の

米失業者

漸増の趨勢

陸軍側意見開陳

務折衝手緩

さし現版以上に車部が軍務以外のな明瞭ならしむることを根本方針

成のために何等効果はない。

◆阿部宗孝氏(東京府立第六中學 務長〉同午後四時四十分着列車
本天岫接三氏(臨濟宗妙心寺派總

旗中學講義餘十卷

速以中學講真餘主馬

1

機中學講義錄

中學講長錄

两上 • (國通率灭支社長)

潘氏(新京鐵路局秘書)同歸

一个空母

(繼齡)

二十四、〇七五 二十四、〇七五 二十一、九八三四 七四、〇七五 七六、一二八 七六、十二八 七六、十二八 七六、十二八

四四、六三七四四、六三七三五六、一八四九、四九十四五十八四五五六十四五二十四五二十四五二十二四七二七〇、九四七二七〇、九四九

特派員)三十一日ばいかる丸にて新京より帰任

五大海軍國

主力艦

で 及び建造中) 整数・戦 比較は

八十、七六八

現有勢力比較

條約制限內艦船

間の緊張を懸念

ソ聯の國際聯盟加入を歡迎

英インテリ層の論議

暴露し、一方本年三月以降北級を破壊せんさする計書的陰謀が場結論に立脚し、満洲國の機構は共産黨員がコミンテルンの指

態度をもつて此等不正赤化從業 ため満洲里よりに逮捕したが今後更に峻嚴なる 満り國境一帯に駐さなつたので、本月中旬直ち 満り國境一帯に動き的行動であるここが明 サ 丁華 悪 けっぱいつ 員の掃蕩を含す

ソ聯軍需品禁輸

ため満洲里より北鐵經由ボグラ満ソ國境一帯に亘る軍備擴充の

滿洲國側權益擁護を目的に

從來の消極主義放棄



旅程が延びるも 愛國心か

◆…今度の洋行にも放人連

際日本人のために大いに氣

さ思ばれてゐるから、こ

した小さな人間

顓氏

に出來てゐる、元來日本 外れてデッかく、かつをは人が 砂課長から

最六尺近く艦頭二十四頁さい がよい、さてこの土肥さん身 が比較から親まれてゐる人は になった。 内地出張の時

人の名響のために大いに 糖まれすつかり元気がつを吐いてくれ」

親切やら臨日や

れらたこさなく、縁ばる緑緑に通りに贈

心出來のさいふ有様で

告に土肥さんすつ

◆…さころで先

ち、それは他の愛國心の然ら若し他の暗朝の日程が延びたれば他の暗朝の日程が延びた

成は目下の所 目的達成次第師関するであらう目的達成次第師関するというという。一行の全版である、一行の全版では、一行の全版をは、一行の全版を表している。一行の全版を表しているとの事である。一行は日本

な智殿を感じてゐる、ソ職の職監一会一致が必要さするが、 が動きつてゐたが、最近は差程、契めない機繁であり、こ でもなくなつた、ソ職の職監加入 加入を喜ばり空縁が都 でもなくなった、ソ職の職監一会一致が必要さするが、 は職態感の過半数と理事館の全一ある

が大震りつい

内相官房に 人事刷新を目 的

產業訪滿團

英京出發に際

セリグマン氏聲明

う、かくして今後数肢の除物があらうさも勇豪さ希望されがあらうさも勇豪さ希望された。

蔣氏健康恢復

て弾國を談り合つてゐるのはソ職 チル氏の如きすらソ職の國際職盟 を整く、ソ職が不侵略解紋を提げ 当驚の溶粉ウインストン・チャー を要するさころであらう ををく、ソ職が不侵略解紋を提げ 当驚の溶粉ウインストン・チャー を要するさころであらう て弾國を談り合つてゐる點が注意 の印象を刻し、管てのソ職魔ひ保 つかつてゐる事出は日本側の戒心 て比較的インテリ階級に日ソ開戦 は能に平和を希望してゐるのださ 加入を敷逃してソ職におべつかを

反對の空氣濃厚

してはスイスを始め和闌、ベルギ

の名を以て次の如き聲明者を養表。

を疑はない、観察 が提はない、観察 式だが日本政府営 式だが日本政府営

聯盟加入に

全會一致賛成は困難

日は東那会職界の要人場公権氏以 日は東那会職界の要人場公権氏以 下敷名さ午餐を共にもつ、銀問題 下敷名さ午餐を共にもつ、銀問題 た職等で後五時より教育部長私家 で、お職等の要人場公権氏以 康は全く恢復してゐる 康は全く恢復してゐる 《上海三十一日發國通》蔣介不氏

▲太原要氏(マンチユリア・デリー・ニユース支配人)約三週間

は三十一日

軍需工場に 海軍も檢閱制度

森中將以下 豫備役仰付らる

は三十一日整備後傾附けられた内 中郷以下三百三十三名の陸軍武館 中郷以下三百三十三名の陸軍武館

東京三十一日養國通 6月 を招 東京三十一日養國通 6月 を招 東では大角海根自身民間の電器で を記り整節でで表力して居る海 東では大角海根自身民間の電器で を記り整節でで表力して居る海 を記り整節であります。 を記り整節であります。 を記り整節で表質で を記り整節であります。 を記り整節で表質で を記り整節で表質で を記り整節で表質で を記りを を記りを を記して をこして を記して をこして をこし をこし をこして をこし 前提に工場主ご懇談

方へ出張人事濃察をなす ・内務首脳部は機會ある毎に地 ・内務首脳部は機會ある毎に地 ・大作成す ・大作成す ・大作成す ・大作成す ・大作成す ・大作成す ・大が軟低し、その後低り駅 (小屋本) ・大が大変した。

本で

明正大である 又自己院備の武器 を自得意のものな選ぶがい、本自 分は小太刀が不役意だから根手に は自分より観い船を持たせたらで 観髪るのが裏側の大艦巨破主義の 此の意味において日本の忠振は公 職職祭職の連続になけて▲愛線 す、滿洲國の配目にかけて▲愛線 上は、駅平さして鵬因の女祭を要 大宣 の再込者には右記の三大景品を洩れなく送早の爲めへ滿洲日報ン愛讀者と明記、中學講 版華

第二景品《本紀は永久使用 クロース金文字入特裝美本

港東中學講選錄 + 專

※ 流州国威の指

用語窓に北戦

海外送料

競中号請義録

護成中學精美祭 七巻

替へは

體中學講真解五卷

繼中學講美蘇四華

統中學語義錄

護中學講義錄

速成**中學語表**錄 - 奏

大改

非常時の今、中學講 最新版一全 めて

みもど後気に付る中にをダークをできる。 を発気を含むのののでは、一方のののでは、一方のののでは、一方のののでは、一方のののでは、一方ののでは、一方ののでは、一方の

絶大。信用白熱的大 録の根本的の

にて 通門 に回る生 不養の ま符便所就で食く了講書解特 すを官報職受友本優襲十答典 。計額の其職と會は疎。 致 り優勝他 しの永藤

否が支那に及ぼすい

高橋是清翁を

第八十四回大連市館は三十一日午 員、著月歌部長以下二十二天成出

高塚

小松原少特 (奉天復話) 小松敷ハルビン特務機關及は今回 参謀本部に柴勢の途次三十一日の はこで來奉維陽館に入つたが兩三 はこで來奉維陽館に入つたが兩三

起用した後藤農相

五十個の動作所長になるのなボン を願つて了つた。昔歌も先生であ がない。 古歌も光生であ

日覆

で、その下臓きの診断で ・本銀行整築の技験型のを協関を ・本銀行整築の技験型のを協関を ・大変をでは、1000を

取に訪れて来たので直に含ったが 「私の一身は川田さんに会して あります、川田さんが行けてい かなら何處へでも行きますが、 ふなら何處へでも行きますが、 かなら何處へでも行きますが、

山間から高橋の泰眼した事候をですが今は失敗してぬます」と続 こさだから「蘇椒さいふえらい

画の転低館にしてやる 出田な呼びつけて一た 出田な呼びつけて一た を整さしてやらうさ月

電時の日銀橋城に同じく蘇橋の北地なので、いは で加へたので月絵八十 で加へたので月絵八十 で加へたので月絵八十 で加へたので月絵八十 で加へたので月絵八十 で加へたので月絵八十

電6066掛

皮

類

ズンに魁けて

引

出

大連の社會施設 全部を市に委譲

満鐵、意嚮を洩らす

成果に大いに注目されてゐる 成果に大いに注目されてゐる

| 電大電話|| 変別東山や頂に三十二日のはさて過率したが帰頭には | 本の場所では、「地谷建筑事、土肥原

英 豆 粕 現 物 物

先先

西北の

市に移管 してもよいさのする。 は、人生のでは、大連市に独立では大いに釈練さなり、近してゐる、就々参議が問題したると、「我一覧には、れら心腔の維持教養にからく十萬側を下ちざる教養を験が問題したる。 いきくし、戦くし、戦後を議が問題したる。 なべく、戦くし、戦後を議が問題とたる。 なべき、戦後を議が問題とたる。 なべき、戦後を議論をの解析を表する。 ないまので、大連市場によってゐるが、從来鴻蘂の月形物は、これら社会が、從来鴻蘂の月形物は、これら社会が、從来鴻蘂の月形物は、これら社会が、後来鴻蘂の月形物は、

八年度決算案

胡靖氏商標局長に

每天國際對金票 1117K山 年天國際對金票 10,700 年天國際對金票 10,700

秘書

安東鎮平銀

同·小 麥(九月

上程、委員附託

きのふの大連市會

北平ッタス』の沒常識

ならず歐米諸國のこの種偽造ニカるか或はまた北支駐在タス通 あるか或はまた北支駐在タス通 あるかので シキホーテ式活動の活

娘々祭にも 滿鐵愛護村事業 保甲制度の確立 結局は人に在り

健少な經費で最も列車の距離防禦 出入額左の如し(単位千圓) 日十年度愛難村の脱皮鬱差は比較暗 表=八月下旬對外貿易重要商品輸
たが、愛護村の脱皮鬱差は比較暗 表=八月下旬對外貿易重要商品輸
強強く道部では二十九、三十の隔 度力を有つてゐる を記さう心配するに及ばね、市 はこれらな運搬してゆく充分の はこれらな運搬してゆく充分の 重要商品價額

北鐵交渉停頓へ

濟ひ難き僻み

本社々説も引用歪曲せるデマ

軍事郵便從事 第二號機関率見級の連れ三十一日知立な。同日午後は

員の恩給年限 大久保課長歸任

青年訓練所の意義

溢帝日鐘東大 銀人産紡新新

場電報

糖代理店

鳥羽洋行 大連·奉天

新京・哈爾書

物(単位經)

Toas

産

三十、三十一の附日開催三十一日満年と選ば

十銭高と強調を辿り新値を逐うた海外級境高見越しの質素強く三四級。 震 瑞 調

旅客事務打合

せ會議終る

二日午前十

五二

二日午前十一時第二回委児會を際いて龍谷委成を変に後に決定、特別委員會に確に第一回委司會を特別委員會に確に第一回委司會を

發売元株式

三三二六六 大七八五五 限

軟地株弱

へてあるが文簡単に i 一項。

二つの記念日

念は根本的に誤って居た。それは同國の明不明から起った結果 さいはんより、響み東洋自體の 等情が一大陸遷期を腫襲して居 た為で、若し最近の英國奥識が 衷心から奪へられる所の如くな

の間には相當各般の異同がある

して投けられた誤解を一掃す

べき事情に あるの さ相 酷似す

◆八年度四期分號製税三月三十日 か、総るに五月宋代 務 東 來 リ 「繁四期分表機なれば現金を出 せ、著も出せなければ無概直に 整視へする」さの事であつた。 整視へする」さの事であつた。 で「延騰はありません、総裁済

◆学び受験を要見し つたやうなものと。 変見出来なかつたな あの態度では応度を あの態度では応度を あったりなるのと。

であらうさ思い、若しそれが、若しそれが をの場で差別を をの場で差別が

的平和的動機に関する限り、吾政策軸回の傾向は、それが經濟

◆税務支機器の新聞記事を見て置っ 方もまた思ひ出した。

間違いだった。

市内山縣通り〇〇食堂

仕事には間違い

たが、他の概

迎數壽授

人の歓迎すべき新氣運ださい

社

說

交手段だったちしいが、 事

る性質の具體案を結果すべきか

内外の評論界に搭起せらめた

ローヴさなつたこの非難を、

か看取 し得る さ 評すべきだ。 唯

後場市況(計)

加減なものであるさいふ感を深

お役所さいふ虚は驚にい

關東廳文書課編奠

要

É,

横井建築事務所 报替口座大連三五七六番 大連 市大江町二番地 送料滿鐵沿線當社負擔 定價金。參 拾 圓 完 營 拾 圓 滿洲 〇 滿 〇滿洲國稅關通關手續 政治 總覽 産業 交通 口繪 の實情は 通信、水道、候道、 具金卸小賣物質、人口、

如何に勉强して居るか?
如何に勉强して居るか?
如何に勉强して居るか?
からを当をも安く願ふ事を信條に當年も又逸早く原産地から各を品をも安く願ふ事を信條に當年も又逸早く原産地から各を品をも安く願ふ事を信條に當年も又逸早く原産地から各 兎に角一度御散歩の節御立寄御一覧の程願ひます 大山通り三六 林祥行右隣り

由證の店

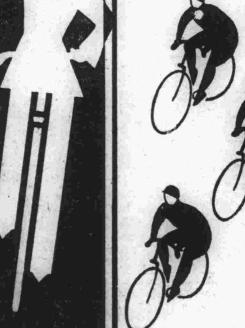


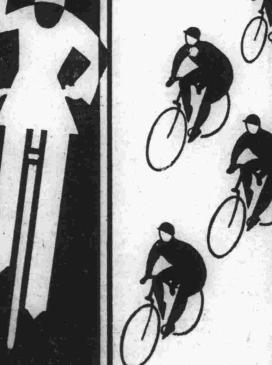


















不書によ 知。得。

書號屋 阪大

○滿洲國稅關輸出入稅◆則 工験水産機況 交、法制、教育、社會 延順の網練、順土、月日 商 社報日洲滿

オロチョン族ことは特美能な存在とので、之等民族のうち前人未を動一の樂土安住の地でし弥楽にを動のの歌林、大寒安徽東部一帯の歌林

の便ある山麓の乗林を選んで居住 の便ある山麓の乗林を選んで居住

片線で解説してみる事さしやう

戦に山野な跳港する、彼等の唯一 とは我々さ大差はないが、子供の とは我々さ大差はないが、子供の

の資産は特徴に缺くべからざる

馬匹と銃器で

日

活动

別の鍵を振る重大使命を撃すわけ、 そくること、なり又昭和寒戦所と

に長さ、もに本計畫の代

日滿鐵國策完成 所

るゝものは鶴塊飾だ其の他型物等 本第二期機般施設に依つて生産さ 本第二期機般施設に依つて生産さ して医院観山鶴林株式会社(資本して右十五萬嶋のスケールは主さ スチールである、耐

た二十萬幅はこれに使って摩定通 して振向くること、なづてゐた網 を整確から内地鑑工界へ原料さ を表示していなが、一点料で 針金、ブリッキ等の黙遊館社に供ける、住友郷管(同四百萬圓)其の他紅 開着さもに間滑なる原料の供給もの貯盛なる内地及満洲の銀工界を 千五百名を擁し

一日満經濟 ブロックさ

製鋼所社員

準備進み十

月に創立

兵器職、支庫、衛性療院、完備隊となり、東部側の出場可否は不明なるも、豊か東部側の出場可否は不明なるも、豊かの四軍に分ち繋続するに決定した。

の市民は発ご出動する場の鐵線で 一に多大の支障あり協議の結系は 一に多大の支障あり協議の結系は に開催と決定した、例年の通り選

長井氏八幡へ熟練工招聘に

安奉始

線に社宅

の月 社場東が 客等報である。 である。

々殿容整備

うに吹きほころび、

今正に満願。

に比べて六割の激増。

る日滿旅客が

車のスピードアップ

嶺

テ

花が、ごうしたものか春さ同じやっ変那江蘇宥無線の名勝薔薇園の

まで支那から國外へ運出された

あり孫文は行者であるさ論じたo

族院議員毛利子爵は三十

關屋橋開通

徒歩で大馬安の白梅林を抜け

列車で來奉ヤマ

開催像定のさころ當日

待 望 全市を四軍に分けて對抗戰 0 鐵

を標臘を五部に分けて野流黄低類 各標臘を五部に分けて野流黄低類 を機関を五部に分けて野流黄低類 ープンの二種

者に登りませた。

れてゐたのは

【奉天】滿洲、北支視察のため貴 毛利子爵來奉

經濟部、憲法 してゐる、 国にオーブン競技に像、 巻に最特申込所に申込まれたもで思えいらしめたいと希望、 來る十日さしたるにつき出場希望、 來る十日さしたるにつき出場希望、 來る十日さしたるにつき出場希望、 本の事込料を微し申込み期日を 高き十六日擧行

土建業者等は大恐慌

化捐局が徴税

東邊道調查團

海に渡り同地視察の上一ケ月各地な視

たが滿洲では

さみられてゐる 岩佐司令官

『奉天』來奉中の岩佐憲兵司令 鉄産調査側の

【安東』東邀湾報道総選の配送 歌中全演家一三云はれる無産物を 歌中全演家一三云はれる無産物を 歌中全演家一三云はれる無産物を では本年三月二十五日付で は、また。 を見合では本年三月二十五日付で は、また。 を見合では本年三月二十五日付で は、また。 を見合いる。 を見るいる。 を見るい。 を見るいる。 をしる。 をし。 をしる。 をし は方面で折衝を重れ調査圏の質

さなり目下満郷病院にて應急手間が問しなく家人の發見するさころ 動務吉田成友(**)一股名は二十九日 【鞍山】昭和製鋼所弓長鎖採薦所 いが生命は取止むる模様であ 猫いらず自殺

邦人ルンベン

スもマダ

V274

夜間間さ

逃亡酌婦捕る ハケ月ぶりで

逃亡姿を晦ましてゐた。 日村竹門サキュ(き)公去る本年 酸歸與香事應籍部知臟幡多郡伊豆、養山」市內槭町料理店與稱方極 理店笑稿方抱

ハ日、奉天國際運動場で

の優勝盃

無済的なのがエザの特長 クリームが開境さならず チェーブの底まで使へて チェーブの底まで使へて

反腐を刺さないので歓迎され

る姿態

店商邊田

旅順末廣町七山田春

亂酔を恥ぢて

り衛馬車をかつて比妙にひたりつンアルシャンに逃りつき、同地よ

差當り銑鐵十五萬噸の增產 年春に作業開始 防へば
防へば
がへば

次定したが、同列車は午前八時三 能の蒙古路の被枚なたのしむ江橋 能の蒙古路の被枚なたのしむ江橋 をして今後大いに活動する響で 重大使命を資へる昭和默娜武泉館

に興じ午後四時三十分江橋費、同手無當に舌皷をうち、釣魚、纏引 旅費に大人國幣一圓四十錢、子供と時チチハル歸着の豫定であり、

> 進展に即じ共同の福祉 本質な闡明し其の使命

主事に醫大の十川州市氏が就任

にて行常の風光を賞しつトラマ寺

ある

全流洲都市野流相 なほこれには桃海蜒線越の自範に 常の盛奮が期待されてゐる 東天國際運動場に 以下観山紫癜所で製作中であるが 會の盛奮が期待されてゐる 下に來る九月十六 優勝杯で東洋一さも云はれてゐる すべく纏越の承認を得たので同大

口八萬を目標

院に臨み大在極端重分會において 標準人の軍や並に心息戦極の根本標準にあき関東軍司会部よりの意

ての他都市に半年

既の如く鳴騙

る

か、その大部分は鬼太を組合せて 一年に一画、多い者は二三回にわ たって移住してゐる

ある駒子の皮で調製したものな被服は老幼男女さも鹿の一種で肉で混煮したものな主食さし、

▲甘河上流多班庫爾路一帶に散在

彼等の使用語

事が、からなせる。 取引かなせる。 なごその。如く本春が

附屬地問題の 無順市民大會

に経野に反對す に経野に反對す に経野に反對す 兀巡查の悪夢

北安鎭の都市計畫 總經費卅四萬五千圓

九月二日午

Modern Way to beautify Arms and Legs. Superfluous Hair is removed instantly

and leaves skin smooth as Satin.

紋されてゐる北安 下水、魔夢、公願等の土木施器物 に楽し響純、歌兵除立館の物々した。 であて、寒蜍の二萬五子園が人様 い飛歌のうちに柔は砂立て君ケ代 い飛歌の事には触ふニケ年間に完成 郷土奈々立つて灰野緑紫をあげる 中地 四年後より向ふ十ケ年間に前地徹 総上奈々立つて灰野緑紫をあげる か 大大都部は(脚・海が、之が完 を要辞に打電した 古 成の時には無名の一窓村北紫織は 一、治外法権撤長は時機份早なり と書いたり、然よりに大大都市さ化し 一、治外法権撤長は時機份早なり と書いたり、然よりを持ち、大大都市さ化し 一、治外法権撤長は時機份早なり と書いたり、然より、と思い

附層地行政権の満洲國移

、あの大震災はさ

常な覚悟を更めて想び起さればな新たな心であの意災後の國民の異

災はさうして

まし 有の国難に緊急してゐる。だから かれるの一整張の継頭に現在は立つてゐます」

の國勢さ、日本國民の標識さなった、あれから十二年を経た今

・ はの生活を保持せればならない、 を切り探いて行くを悟をしつかり をめてか、らればなりません、無 をの生活を保持せればならない、

「死を踏らてやる」さいふ「小川順之助氏談) 「死を踏らてやる」さいふ「小川順之助氏談) 「死を踏らて御覧な」であが振されてゐるこさを知られ であが振されてゐるこさを知られ であが振されてゐるこさを知られ

こ、に無駄あり

上額な酒代

女性への大きな役割

|巨額に達し、この巨額な金は非常 | 際に必要なものが出來てしまふ

らうさすれば五十盛、正に一ケ職にたつた一日の運代で飛行機を作

この金を風策遂行の上に費消したえてしまう、國民事つて酒か止め

時國能の発をよそに煙のやうに作

庭にも、國難、

國難を前に想起せよ・

けふり

人震災記念日"

的に、旅行に、讚書に、經営のシ | 百十一日◆天一天上十九日 | 十二日 | 大連神社乃木祭〈常例祭〉です | 十二日 | 大連神社乃木祭〈常例祭〉です | 十一日 | 日蓮上人法雑會

月、草など、萬糖に心地よい季酷な色が蘇く繋かな彩りな者とて難いよく、寒感の秋です、夏の磁熱 四日 日 大震災記念日、関東議始政日 大震災記念日、満日ごも會

九月の暦

(小)

晩苗な対がつ

秋月き

一十九日 子族尼二十二日 中秋明月二十九日 不動尊開帳 一二十五日 秋季経暖祭 二十五日 水季経暖祭 二十五日 水季経暖祭 二十五日 水季経暖祭 二十五日 水季経暖祭 二十五日 水季経暖祭 二十五日 水季経暖祭

失業 参議に同じく一日分

菊の節句(重陽の節句)重陽 栗によせて菊の節句、時で九月九日は、つま 業者を敷ひ得る識である、頭に巨 事が出来、從つて現在の酒の融を 入分の一づいに滅少したいけで失 で失る。 り子孫にまでも色々な響歌を流しなく、海によづて多くの頻楽が起 日本の國土から酒の姿を消し 大より一人で順次に隣人に 國民交體の士氣を失ふ

熱河ご甲狀

腫口

高称四科研究班

伊

那華男

海水用具 保存法 ゴム製品と

☆は、水で先づスッカリ鑑分をさ よ製品の保存法さして一番いゝ方 か距鉛化粉をお引きなさ 體に引いて下さい、職粉さ 9年パン方

五十億の富を灰燼に贈せしめた大 國鑑にさしか、つてゐる我が野に四萬餘の行方不明者を作り、 別年に根常してゐます、未曾有野に四萬餘の行為不明者を報へ、 のあつた日から今日は早くも十一年五十二年九月一日のあの大震火災

へ 関鍵にさらかゝつてゐる我が風の 別年に相當してゐます、未曾有の

現在の立場から今更めてもの天災・一 な想起し苦難に盛する態度を築き

熱気のない虚に蔵つて下さい。の上で軽く整んで箱にでも入れ は清存税末が最も有効でせう、そりますが、ゴムの耐な上から時せ

くるりさ包み、包み目は隣のないかし、蟲のつかねやうに新聞紙に れは眞水でよく鹽分を抜き い、かげて

っにそれも一寸値の端を愛 播磨町五五(幼稚園前)

さになつた、從來は難に

東人が移住したのは三、四十年こ も精々二代であるが、もつますつ き結い時代にはざうだつたらう? ◆滅人の移住前には北海は榴海 さ云はれた位で一蔵に森城がうつ そうき幾つてゐたのだから洗水な そうきとあってあるが、もつますつ 農民の大部分を占める山

時より同校においてその概念者祇田綾子女史を接駄して九重人形、大連鸞生高女卒製生よりなる鸞生賞でも来る五、六の縁日午後一

の講習會を開くことになってるます。会教に三十銭、

大連衛生高女卒郷生よりなる衛生食でも来る五、六の曜日午後一配に認められ東都では限下日本人形態が盛んに掛がつてるますがかり既確された既認にあった日本人形の環特な優美さが展読各方かり既確された既認にあった日本人形の環特な優美さが展読各方

腰巻其の修織、取替等の求めに腹 すると共にラデオの故障その他附 するに難するいろ~~な框談に腹

(日曜土)

展館支部、大連が年標酒車では「ます、それら各膨胀の拡張してる大連整酒館、日本基督教婦人會総一果敢な懇恋運動を行はうさしてる

一日に飛行機五○臺

は、大連少年整温車では銀、ます、それら各膨低の心臓してあ で来た「公園酒なら日」 るさころは「日本公園で現在微数 「百萬園、一ケ月では一千二百萬園 「一年には一蔵四千四百萬園さいふ」 で楽は、一大連少年整温車では銀 で表す。それら各膨低の心臓してぬ

彩網彩的

競殺、総少々、鉄、物指、ヘラ等 個五十銭(食場にあり)其他街、

人間員にて希望者の誘習し歌迎するさう

談史女尾若田前

同情心缺乏

情操教育が足らぬ

に飾られてしまふさいふので現在が多い、そこできかく内地へ覧び

結婚 いたればその監理

男性には内地から來た方 その相手さなる

なやうです。その代は

るその代り気持はサッ

思びましたか

◆書 大正十二年の大震火災を記念すべき川柳を一般に公 享と其の優秀なるものを公表と以て當時の譬論を偲ぶと共 の緊張を促さんさす、達著素人の別なく奮つて海無辜あら の緊張を促さんさす、達著素人の別なく奮つて海無辜あら の緊張を促さんさす、達著素人の別なく奮って海無辜あら

満洲ムスメの

るるが、その根手さなる の點いたつておうやうに出来てるさんは軽いのてその年齢に塗して けますが、満洲のお嬢さん楽はそ男性がまた結婚感齢に達せず、娘 周蘭の環境から細いこさに氣なか

關東大震災記念川

柳募集

天に二名、その他各地古

神のけにして下! オサービス 近急激に増 でも続きない、機花江九船で通つ とがらす洪水があるこ気はれて川農家は成るべく高い戯に住んで川農家は成るべく高い戯に住んで川

し、生氣就二、 展説である。向この他帯間言ひ際 して熱河に山水説さは風水陰陽である。陰 沃度縣の のである。凡人の生活には必ずや終つたりすると難が厳れるさいふ ち物事を悲しんだり、喚いたり、 (粗脖子)に對して次の二訳を信地を熱河の地方民は世界線脈 大行へる小製生、軍隊などで適常 を行へる小製生、軍隊などで適常 を行へる小製生、軍隊などで適常 を行へる小製生、軍隊などで適常 最の沃皮熊を服用する 我々が此度在無河邦人並びに滿

毛の海水着

北滿 太古人も惱んだ水の慘禍 神藏重勝

虚へ、部に虚へこ悪難し波水を作いまされ松花は、嫩は、地根神等 ので北浦人は非常な打撃を受けたってゐる、一昨年未替者の水幣に ある考に 水害をまれがれてゐる。考古學能のたのに、このごく小地域だけが こは附近一帯濁水に浸つてしま こかで調べた結果、一昨年の洪水で洗はれなかつた 中国の小高い土地がある をロの小高い土地がある。 の本間が東西六七キロ、 の本間が東西六七キロ、 ーマが見へられた。そうかあったか」と云ふすば ン博物館長ルカシキン 學者達に「北浦には太 議論よりも質地に調べて に先住民族が住 さ云ふのでハルビン ての他専門家 住んで幾多の不便を恐んて來たと、これが出来す態々小高い丘の上に、とが出来す態々小高い丘の上にむした。 交通上にも又乗に無 に依つて北端の人々は二、三千年た。鬼に飾このエクスペジションかも知れない、こ云ふものもあつ が無る、野農の松花江縣附近の高さな丘をめぐつて住んでゐたこと つて見 から當時川を使つて警覧と交通がから當時川を使つて警覧と交通が には遺跡が絶え僅かにこのごく たこ云ふだけの證據にが演繹を辿めつた映縁にないから戦に居住し 在の鉱橋のある處が渡船場だっ に懈まされ、それ故に食料を得から時々襲ふ大洪水の傷めに非 ◆これで太古から同地に人間の はれてゐたこ も同様人の居住

る、或は現

してやい低い處

都会地で

見の劇しいカルシユー

ム要求との板挟み

それは食物よりのカル シューム攝取不足と胎

明)石製の小刀(長さ約二明)石製の小刀(長さ約二年民族遺跡 僅かに指先では、石製の器物(用のでは、石製の器物(用のでは、石製の器物(用のでは、 云ふことがはつきり残つた。 部

之等に新花器時代に属する遺物で

有所率天市加茂町三率天商工會議 李天の經濟率情」「日本及世界經 李天の經濟率情」「日本及世界經 清事情より見た満洲」「率天に於 清事情と「日本及世界經 「日本及世界經 本語代々木山谷町一〇八精神武、 高級調査月報(八月號) 發行所東京 正論時代(八月號) 發行所東京 正論時代(八月號) 發行所東京 正論時代(八月號) 發行所東京 正論時代(八月號) 發行所東京 正論時代(八月號) 登行所東京 正論時代(八月號) 登行所東京 正言。(八月號) 登行所東京

俳句季語事典(高橋仁著)

記念ポスターに掲載す)

五客(粗賞並に満洲日報社の副賞を呈す)

滿

B

報

要か、ごんな女性を送って欲しいの婦人も、もつさ満洲を噛かり窓脚して、満洲にはごんな女性が必必にはいるな女性が必必なな性が必必なな性が必必なない。

先づ 第一に内地縁人の消

さ「言葉つかひが荒く、行儀が聴

が缺けてゐるやう

て行くさきには極々新しい理想を けて取き使いさ思ひます。絵に大なご新しい絵地のある所へ趣酸し をおいて養成するさいふ風に心が度いさ思ひました。家か建てる時 又滿洲で生れた女性の人格に重き といふここを内地へ治效して預き は高い理想を持つて男性を擦け、

又諸州で生れた女性の人格に重き

に頭かで、無邪氣で、さつばり

娘さん遊は、非常

がこ思います。唯、満洲の親さん かこ思います。唯、満洲の親さん には同懐心さいふものか乏しいか を思いました。小さい事ですが、

▲應募心得 一人五首以内 ▲選者 高橋多佳次

一人五首以内のこさ、 送先大連市寺

内通大連海務協會内

ふこさですが、私の見まじたさこ の傾向が生れるのではないかさい

マカで却つて可愛いさ思ふのです

鍵しかやらないので「まあ潰まな

いわれ、ごくらうさましていひま

が、満洲の青年の不平を聞きます

この内土器の一部に可なり古代のとのだが、 延の破胎や土器の一部に可なり古代の ス・有史後の遺跡 縄目の装飾ある土器破片(現に朝鮮の田舎で る土器破片(現に朝鮮の田舎で がある土器や、進歩 惜みながら來年を終して歸奉せれ 今後の我々の研究も直撃と誠野

片瀬醫學博士監査

母體の疲弊

永原小

に如何程の沃度の不足な一定級の投票である。果

用するさか、子供用するさか、子供

では我々が一節月にわたり行ったは我々が一節月においまでは我々が一節月にわたり行った。 一に活動くには根盤の苦髪があった。 一に活動くには根盤の苦髪があった。 に活動くには根盤の悪いの観響があった。 では我々が一節月にわたり行った。 では我々が一節月にわたり行った。 では我々が一節月にわたり行った。 事は深く感謝せざるを得ない。我をなくは期日の切迫のために、名残を

に砂金がある さ言うて

にめたの

へたものであらう。

カルシユー

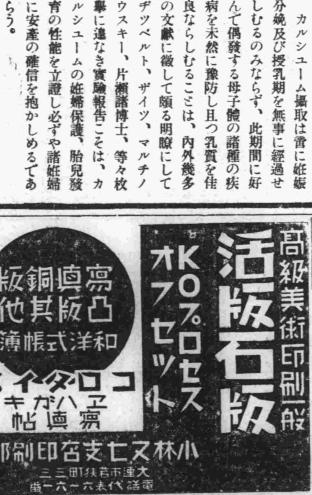
ために」冊子選呈 片瀬博士述『安産の

町店 淡尿器科 皮属梅毒 専門 レンドン科 大連若狹町三(西通入口) 電セセセ六 医学博士

田

大卯

版 道 修 動 高



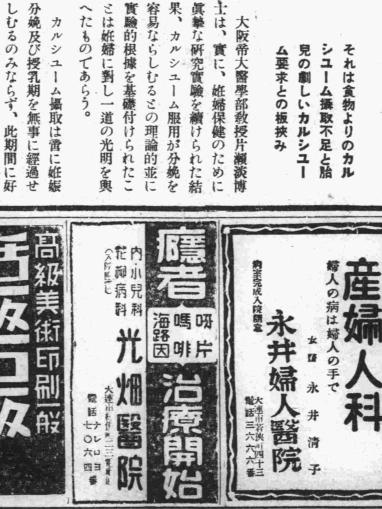
デツベルト、

ザ

イツ、

ワスキー、

病を未然に豫防し且つ乳質を住





支連大利 六七七四部 響

肺門淋巴腺炎及费高予良呼吸器及消化器慢性病 電話六五六五十 入院隨時 X線完備

栩別 科 學性监谷創榮 解廳. 肺尖・

西公園町春日小学校前

血壓及婦人內科

●五七名ノ 六(3分) ●六五なノ十七(6分)

〇五八ねノ 六(8分) 〇六二ちノ 六(16分) 〇六六をノ十二(20分)

・六三的ノ十三(11分) ・六三的ノ十三(11分)

-[5]

春季大手合戰譜(十三局)

オス 大 ま 意章

午後の部 (新京より) 五〇(新京より)

四〇(東京より)ニュース

t

○・○○(東京より)打罐=本一「鷹災記念堂より中曜=東京市」

六・00 (新京より)

(新京より) ラデオ體操

奉 天(Mtoke)

連(大豆OKCK)

日

ラデオ體操

日

(巨認物便郵種三第)

軍

三三一即圏公西市連大(今文文集委前門正圏公央刊) 番 九 五 八 四 話 電

碧 解

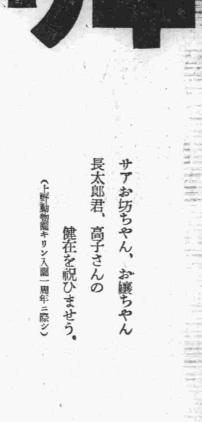
金料

新進選拔棋戰四三 2.2

六0六八 歩・歩 玉 四四金

步步左





社會式株酒麥貸獻

選手によって細か

を被(ロ)山の頂、バリースミルノフ、ソアラノ、アラフスキー、セフリン、モラフスキー、セイリン、モラフスキー、セーオーホフ、ピアノ、シー

るまとぐすハみたいみゆか 飯面料金 園五と園薫 用範頭 園標と後十五 用証軽 グラ りもに成業を開全 書商トイラ 駅佐 目丁 豊通下製造西市阪大 舗本

お醫者がス、メル滋養の4菓子 御存知ですか?

飲 社會式株東藝央中 京東

世界上誇了藝術品 FO.

角町河三場広西市運大 後 O - 四五話電 ながれたからまた

只此一品 大物質

お家庭へ 金杏干圓以上各種 賢明 11 御投

大連市信濃里 京天電· 梅滨四四 传速三四 町通〇九

電力お教へ下さい (間) いかっきょな申込み 西広場中央籍二階 東京為科医学士 地區内 宋 電話22990番 東小兒門科 OMO# 院

PREPARED IN AUSTRALIA 法用使 4 3 2 1 大人は其のまし吹いて飲めばよい 末坊には體温位に冷却して奥へる

院医原桐 一九二四位笔

索應除八

南六九三六話電 四町渡佐市連大

お湯さへあれば譯なく完全乳となる

粉末

完全榮養

としても亦他に類を見ざる優秀榮養品であります從つて育兒用として理想的である事は無論の事大人の常用がラクトーゲンであります 牛乳を原料とし人體に最も適當な樣改善加工を施したお乳

製造元

乾卯商店大連支店 大連市山縣通六七

ーゲン見本鐘、匙、育兒の本を差上げますに左配の何れかへ御途附下さればラクトにかいています。

北三日 服用前體重

本五服用後左

文士田

就

代價参川

分

正日服用俊约哲司

三一一

見七のの夕

(三百日雪)

三贯四。文

禮主ラ増加シテリ

Ħ

仝

约里公目

(II)

灵六00久(一贯百日增

なくして何

であらう!

者の福音で

本品服用中八樓、使八量死了三分人。减少之為

疾、苦痛了忘少得了重到感谢意義不

悉島的指為

11/

フィ

せることは人道の一端であるとおであります。これだけの品を世に のある人を求めて、その發表をた **本微生物研究所では、宣傳の文案** ギーといふ薬剤は、まつたく珍ら 究が足りないといつて 大學院に通つてまだ研 帝大卒業後、六年間も 者だけに、性格が、學 毎日各方面の調査をつ 本所次長、松岡氏は、 づけているといふ篤學

基本飼料をほどてした 鼠について、數十正に きごろ、松岡氏の擔任 者肌の頑固一徹一 せる動物實驗にて、家 嚴密なる一定の 7 植物アウキシンの抽出 には泪ぐましきものが ある。ネオネオギーの 事は記すまでをある ウキシンのためである

意外の低廉に愕く

月量金

五

なら、

ネオネオギーの效果ばかり

人々は、みな筆を投げてしまひま

アドライター「宣傳文考案者」

と言はれた。

らためしてみられよ

心をして、かく發表につどめます。

做生物研究所では、仕方がないか 大とまちがわれやすい結果を生じ 文章では書けない、うつかり書く

對し、

研究室で

あるなら、貴下みづかないから、うたがひが 真赤になつた松岡氏は 成績は類例がない。一 でそうした動物實験の 訪問せる某博士の日く 量をあらはすに至った 投與せる家鼠は約二倍

全國藥店百貨店に あ

名市 稱販 ク

ま 表したら日本徹丘物の変形の誠意 せいこの称有なる品の存在が世人 の心に達するかな態度する次繁さ は なりました。何辛事情を何談察と ださい。 方廊のことは巧みに申上げられま「だと醫療部長に叩きれます。出身ですから、醫學方面と生理學」であって業養學上の一大收穫にくわしいのですが、私は、繁製」のために傷の吸収等がたかまつたにくいる報告は、植物アウキシンの大りにという。 だという報告は、植物アウキシンの大りでは、かんの一に減つ おおする感謝版が会部債人である 関上京の部は、小石川の購口大概 のそばに事務所がありますからお がれ下さい。ここには、毎日毎日 配が簡単でわかりよいので代表能上に現した熟典「ハガキ」は交 故せい にかかげま

か松崎大見、私ごもの如く無敵のか松崎大見、私ごもの如く無敵のは一大時長にいただき、化製部長山日

で産家でしなければ脚窓碗でもなさまが神想解放上に繋が折れまなさまが神想解以上に繋が折れまなさまが神想解以上に繋が折れまなさまが神の響ををひます。

表したら日本徹丘場

れぞれ工夫をこらして、いかに要

心代金引按三神奔送相成度往文夷也

ドクテリオローグ「細南技師」 石

これが病弱 定 本

を何十種も市場へ出してぬますが そのなかで、「私共の特針であります。」 でかがける極端アウキシン活用を にかかける極端アウキシン活用を にかかける極端であります。こ 告を除主義をやぶり、管傳等には

果は正確に要職されてるます。 ・ 製造をみるさ、ネオネオギーの効 ・ まで寄せられます。これらの が、 まずネオギーの効 ・ ないる。 まりまずけれざら、十既にも響きまりますけれざら、一般ではないであらてネオネオギーの敵をになった事物が他の動物にくらべるれから、残我してからまだ中哉と 用者が微重の増加を報告し、なかそこそこの今日、三千人以上の服 大師子みやかに肉付きた

な識者があると、執筆者の私にこいの作用が十分に理解できないとい

NN1P-40

市法はありません。 方法はありません。 方法はありません。 滋養劑不 THE CONTROL OF THE CO

断一行、河野圏最以下二十四名は三十

日

殆ど全滅的に重輕傷

微塵に粉碎され二目さみられぬ一

一月九年九

友人の間にかよふ神秘的な力

遭難即死者の友語る

冗談が眞實に

甲斐案內係談

其夜·匪賊

の夢

ても塹壕を掘って用意周到の構へなしてるたこを明らただって又が戦でいた侵入、テロ行為に出る具體的計畫なら高めてるたらので又が戦て」と云ふ懸念で既に峻野を掛け弾戦に一然射戦を加へたもので一味は各班に分離」と云ふ赤字の腕章を附け更に赤旗を押立て、列車を襲撃二十一日費國通」双磯駿野縣及び五家駐屯の滿洲國軍隊が澎市した肥戦を戦戦べた結果

捕した匪賊な取調べた結果右

変媛縣の視察團

のうらる地で上陸で共に地頭ビルのうらる地で上陸で共に地頭ビル を受けたが當時案内に體つた甲斐 はり大連港につき案内係員の説明 遭難局員を弔慰

受媛縣教育視察團

妖をとえ

口ずさみ

佳木斯の屯墾隊福島小隊へ

の

花嫁群・大連に着く

子供二名二十歲

夫々假戚記を変じ

です、一行はすぐ四時二十分のれて來ません他は目下選定

來たが來る上

日佳木斯の彌

想のもつかりも

氏は変々語る

この花

雄々し・・・花嫁十四名

ずが市内各旅館な臨城中、恵比須 傷名せる樂動へ歌の二人連れの 大邀録方に松本正男、同妻清子

店員捕はる

【奉天電話】北蘇南部線地販製製 議た途げたが外際大足は沈痛な面の為に名級路局野抗運動競技會に 接て語る の為に名級路局野抗運動競技會に 接て語る い、特に對抗運動競技會出場のい、特に對抗運動競技會出場のい、特に對抗運動競技會出場のい、特に對抗運動競技會出場のい、特に對抗運動競技會出場のい、特に對抗運動競技會出場の

伊澤次長暗然語る

木斯永豐鐵屯經第一大隊の顧島小 だが、未來の夫はいづれも北南佳 川郡泉村小部な中心に 陸一歩前、船の中から燃気な

には、Caa。そして今では「野島、一行は魔女十一名既婚三名を開き師弟共七名が必死にこの」のよきペターハーフナイ・コロンボその他に日本山妨討」・・

時新京永樂町寶山

抗競技を終へて二十日着連



籍をおき米国の有力な政治經濟籍英国退役陸軍少佐で現在米国に國

帝政派露人

川君は目の題る忧しさだ。

洋食堂

盛大な記念祭

を使用の選具がそれ。 を使用の選具がそれ。 を変する米世界修選手織びのため でであるのは来連する米世子。

刷毛ブラシ

(型錄進星)

賣販造製

-名の船客

米記者スミス氏談

滿洲國の繁榮 を見て驚嘆

軍旗親授さる

改編の各省警備軍

奥海に身なげ れ暗にょど

電々社員の厭世

はした乗客百二十名(中邦人一)の中二十七名を救助したのみてその三百)は同十時職職線江西水道四番ゲイ(大孤山前館)において激浪に存せれて興東電話』三十一日午前六時安東を出鴨大孤山に彫つた大安海機會武安東大孤山航路大安地

門様立で大安丸頭覆沈没

一番まる

しあとる丸の船上から

がある――三十 動がある――三十

日本視察に

of

世界各國酒類、

食料品

大山通

9

the Taste

本日關東大震災記念

■ ケ月の最近で計日するが一行は東 では今本に関係しているが、一方は東 では、本子電話。日満覧製が合ては今 では、本子電話。日満覧製が合ては今 では、本子電話。日満覧製が合ては今 では、本子電話。日満覧製が合ては今 商工團を組織 南部線の匪禍詳報

の侵入をも計畫

(可認物便郵荷三第)



の記者 満洲見物の印象は如何 ・ に、同行のエ・エム・ナイル氏に ・ で、同行のエ・エム・ナイル氏に ・ で、同行のエ・エム・ナイル氏に くなたいの戦しいつしか三更に近づ 秋もいつもか三更に近づ

数にこり既然能で一般臓を動ってで酵源中であったものであるが宗

美味で安價で釜増への良い

時軍羅にあり、昨年八月電々館

もいづれは野山の林尾花を等の供れてありまれてありまれていづれは野山の林尾花を等の供

朝鮮攪亂

大連精糧株式會社

妙法による印度民族復興運動

の報恩

興津師、バンドウ氏らと來連

カマラデビ女中、ナクーマン、ジガンジー始めサロジニナイズ女中

等一派の闘

の中でサコナラした 陰謀未然に發覺

の情報に極力複査中につたが患清 日運動のため消難へ派遣されたこ 日運動のため消難へ派遣されたこ が成れた。 一定事官製核卒業の消難人が反流流 いたが患清 いたが患清 忠清北道で十數名逮捕さる

帝都大震災記念日!

興饅頭

ス赤り飯

三ッ

野浦の豫定である野浦の豫定である ス襲はる 人質十五名拉致

三名人の関係者十数名を逮捕した。
実施には無路震戦、大信電器の陰震・大信電器の陰

年一度の今日の記念質出しなお忘れなく。

審陽緊第五區において呼風を遭遇 名を祭回し引續き消跡中であるし交戦の末期戦五名を死し人質

るので日満館はてはは下野城中と軸殿東東南地區に於て唯圏を組し連日反流流日運動を行つてる機と連日反流流日運動を行つてる 三角地震は中、小鹿を保ちつ、お棚によれば影響様の逮捕された後 潜入し抗日 三角地帯に

摩洋行

格子 で発素を ・ できた。 ・ できたた。 ・ できた。 ・ できた。 ・ できた。 ・ できた。 ・ できた。 ・ できたた。 ・ できたた。 ・ できたた。 ・ で て各方面より その來朝を期 美給のサービス 新鮮なホ

ませう、何卒公主鎖の三邦な御忘れなく、女給軍御待申して居洋酒のいろく、、味覺の殿堂、其の日の苦勢な忘れ愉快に過し カフェー

何卒御利用下さいます様御願致しますて至極便利に出來て居ますとしました。 球場を廢し食堂として擴張致 大連亭支店 漫血天ボレ

|日まで |日豊夜三回入れかへな

初秋九月一日より

東亜ジャスソ バンド完成

シズメ樂長タンゴバンドをして両者如何にタクトな振ふか! 界亞初秋の雰圍氣益々玲瓏です何卒皆様の御來踏さ力強い御聲 近く二週年を迎えて益々元氣旺盛 止まない次第で御座います

ハマノバンドマスター

東亞會館

日本各地名産 **寺井幸十郎商店**



幸设

御電話次第詳細御相談に御伺ひさせて頂きます

黄金 背金

ブランスウヰックラ ヂ

下宿

院殿町九五ホーム寮来大連家院布前滿錐を社

牛乳 牛乳

秀

型 オ

貧家

水蛭

モミ

求貸

米

楠不傳の門人にて楠民部

比正雪 田

悟道軒圓玉演

本致するの方便、又此の事からして紀州家に取り入りわはよくば家 でがて民都之助は選其を着け、竹 力を持つてそれに進む、 山口無騰は民都之助な見て、新

(17)

抗後屋等后 洋服類薑费 申された、御三家の内の紀伊俊

報道侯これを見て、

・答へてそれへ選れたは一万歳の「ハッ」 れは融終流の使の手、佛心小手を下る、織いて出てたは森田内、こ一本の下に是が置か取られて引き

「一壁離が許らて是へ來たか、並 出人をいたす門であるがし

附け入り、ピシーーリッさ音を立 時駆騰がバッさ打ち込んだ、民部 にないはピラリさ身を躱して手元に といはピラリさ身を躱して手元に 販 賦 月

MODEL ---- NO.16

★間 時付、空共他 上端家族的優級

印書が

香屋或瀬田 明 7 作文学 2 が 4 代 で 1 を 2 が 4 代 で 1 を 2 が 4 で 2 作 日 は か 1 を 2 作 日 は か 1 を 2 作 日 ま 2 作 日 ま 2 作 日 ま 4 で 1 を 2 作 日 ま 4 で 1 を 2 作 日 ま 4 で 1 を 2 作 日 ま 5 で 1 を 4 で 1

座盤常

て、眺贈い面を打つた。

賣

式十二吋スピーカーを装置 蓄音器と共に名聲高く七球

して居るのは本機唯一

满

沙州

賣 販

田中の特別大奉仕 古いものから新しいものへ 眞の音樂通の方々へ御滿足 を與へます コノ機械發賣されて始めて

邦文 タイピスト短期養成

THE DIAPASON

来談の事 ・ 本事 ・ 務員入用但有夫の方に限 ・ 連鎖街 小泉商店 ・ 連鎖街 小泉商店

フィワキ町品

員二名募集二十歳まで

ブランスウヰツク 蓄 音

秀 型 器

の股標の事は御館さ云ふ、御三家付けさて担む事が出来ない、紀州の中では、神館様よりの中では、神館様よりの中では、神館様よりの中では、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などのでは、一般などの

世界的蓄音四器

四四九一萬

包紙 さ紐

白帆。天

を子商業前製料

湛

日案内

田中蓄音器店 0

ランスウヰツク蓄音器

Ľ

ル蓄音器

錢門 卷灯

通り類

四グラムに相當

DI

の健・

〇ミツワ石輪 東京·兩國 電略○ミヤ浪花の番號○四四六 イタミン葉薬のヴ

日。英。米。佛。專賣特許(證) 夏瘦夏敗 特に虚弱體質・腺病質等の人は榮養に御注意 河合藥學博士發明 第二 勝 ヴィタ た n



梶 田小兒科醫院

兩 元無 経濟的な最新川型ビウイク 最新小型ピウイクの製出は傳統を誇るビウイク三十年の歴史上特

大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前)

筆すべき一大貢獻であります。此の新 40 型はビウイク本來の品 質さ信賴性と作動さ、その他有らゆる貴重な特徴を全て具備し、 而かも値段と維持及び運轉費に於て遙かに低廉なピウイクであり ます。何卒早速販賣店にて御試乘順上ます。

一義先生創設機構前前小路入る

RYOTO MOTORS LTD. EAST ASIATIC AUTOMOBILE CO. 遼東モータース商會 株式會社東亞自動車商會 戰器(長)三六七七番 哈爾實八站許公路——六號 電話四八九五番 UNITED MOTORS LTD. 職 壁 汽車 公司
ユーナイテッド・モータース株式会社
奉 天 千 代 田 通 三 九 電話四十三七番
支店 新原日本構通五二 一五四 電話三人七二番 KYOEKISHA KANTO EIGYOSHO 株式會社共益社間島營業所 養業所間島圖們市場明商四次一電話二〇章 出張所間 島 局 子 街電話一九〇番

